

平成 29 年度
事業報告書

社会福祉法人
北区社会福祉協議会

目 次

平成 29 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分	1
1. 法人運営事業サービス区分関連事業	1
(1) 組織運営事業	1
(2) 調査・研究・企画・広報事業	6
(3) 連絡調整事業	10
(4) 災害対応に関する事業	13
(5) 岸町ふれあい館の運営	14
2. 地域福祉事業サービス区分関連事業	15
(1) 地域福祉ネットワーク事業	15
(2) 福祉教育・啓発事業	21
(3) 援護事業	22
(4) その他の福祉事業	23
3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業	27
(1) 友愛ホームサービス事業	27
(2) ちょこっとささえ愛サービス事業	29
(3) 在宅福祉サービス事業	30
(4) その他の在宅福祉事業	30
4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業	33
5. 助成事業サービス区分関連事業	39
6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業	44
7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業	46
(1) 権利擁護センターあんしん北事業	46
(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業	50
8. 視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業サービス区分関連事業	53
9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業	54
(1) 生活困窮者自立支援センター事業	54
(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業	59
10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業	62
11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業	63
12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業	64
II. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分	65
III. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分	67
1. 高齢者デイホーム事業	67
2. 要介護認定調査事業	70
IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分	71
V. その他	72
1. 地区担当	72
2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務	73

平成 29 年度 事業報告

I. 社会福祉事業区分 地域福祉推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分関連事業 (事務事業費 28,723 千円、人件費 47,609 千円)

(1) 組織運営事業 (15,452 千円)

① 会議・監査

(ア) 理事会

回	開催日	出席者数 ／定員 (人)	付 議 内 容
第 1 回	6 月 7 日	11/15	(A) 平成 28 年度事業報告・決算報告および監査報告について (B) 組織および庶務に関する規定の変更について (C) 役員等就任時の年齢に関する申し合わせについて (D) 評議員会への役員の推薦について (E) 平成 29 年度定時評議員会の招集について
第 2 回	6 月 27 日	7/12	(A) 会長の選定について (B) 副会長の選定について (C) 常務理事の選定について (D) 顧問の選任について (E) 退任理事に対する感謝状の贈呈について (F) 評議員選任・解任委員会の招集について (G) 車両購入にともなう積立金の取り崩しについて
第 3 回	10 月 30 日	9/12	(A) 上半期の事業等執行状況について (B) 上半期の会長ならびに常務理事の活動報告について (C) 評議員選任・解任委員会の招集ならびに候補者の推薦について (D) 新しい基金の設置について (E) 経理規程の改定について
第 4 回	3 月 8 日	8/12	(A) 平成 30 年度の事業の方向性について (B) 役員報酬規程の制定について (C) 事務局長交代の場合の評議員会への理事候補者の推薦について (D) 評議員会の招集について
第 5 回	3 月 23 日	9/12	(A) 給与規程の改定 (案) について (B) 職員の退職手当に関する規程の改定 (案) について (C) 平成 30 年度事業計画及び予算 (案) について (D) 会長ならびに常務理事の活動について (E) 理事の退任および評議員会への理事候補者の推薦について

(イ) 評議員会

回	開催日	出席者数 /定員 (人)	付 議 内 容
第 1 回	6 月 27 日	16/24	(A) 平成 28 年度事業報告・決算報告および監査報告について (B) 役員を選任について
第 2 回	3 月 28 日	19/27	(A) 給与規程の改定について (B) 職員の退職手当に関する規定の改定について (C) 平成 30 年度事業計画及び予算について (D) 役員報酬規定の制定について (E) 理事を選任について

(ウ) 監査

開催日	付 議 内 容
5 月 29 日	(A) 平成 28 年度事業執行状況について (B) 平成 28 年度各会計収支決算について (C) 平成 28 年度財産の状況について (平成 29 年 3 月 31 日現在)

② 会員及び会費の状況

会員区分	平成29年度		平成28年度		差異		備考
	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	会員数(件)	金額(円)	
個人会員	4,684	6,195,000	4,926	6,475,500	△ 242	△ 280,500	
団体会員	259	701,500	317	1,077,500	△ 58	△ 376,000	施設・団体、 町会自治会等
賛助会員	842	1,871,000	932	2,061,000	△ 90	△ 190,000	企業等
合計	5,785	8,767,500	6,175	9,614,000	△ 390	△ 846,500	

③ 寄付金

寄付区分	平成29年度		平成28年度		差異	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
一般寄付金	129	25,625,570	96	4,755,452	33	20,870,118
指定寄付金	25	623,872	30	10,411,600	△ 5	△ 9,787,728
介護予防事業のため	18	161,944	15	125,460	3	36,484
高齢者福祉のため	0	0	1	50,000	△ 1	△ 50,000
児童福祉のため	5	444,228	5	10,140,000	0	△ 9,695,772
地域福祉活動推進のため	1	10,000	4	33,200	△ 3	△ 23,200
災害関連のため	1	7,700	0	0	1	7,700
生活困窮者自立支援事業	0	0	2	27,680	△ 2	△ 27,680
賀詞交歓会	0	0	1	10,000	△ 1	△ 10,000
生福資金受託事業	0	0	2	25,260	△ 2	△ 25,260
合計	154	26,249,442	126	15,167,052	28	11,082,390

④ 地域福祉活動計画等推進委員会

第3次北区地域福祉活動計画における基本目標を実現するための重点課題の進捗確認や、今後の方向性について検討を行った。

(ア) 北区地域福祉活動計画等推進委員会拡大勉強会の開催

現行の第3次北区地域福祉活動計画による5ヵ年計画の取り組みが4年目を迎えることから、残り2ヵ年の取組みと第4次地域福祉活動計画策定の準備にむけて勉強会を開催。厚生労働省は、平成28年度より「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部を設置し、住民同士の主体的な支えあいを育み安心感と生きがいを生み出す社会への転換を目指し、現在関係法改正等の準備を進めている。これまで社会福祉協議会が培ってきた「住民主体の福祉のまちづくり」という地域福祉推進の理念とも共通する「地域共生社会」という理念が、今後法律や国の福祉政策に位置づけられることになることを踏まえ、勉強会を2部構成で実施。

日時：平成29年7月28日（金） 午後6時30分～8時30分

内容：(A) 基調講演「我が事・丸ごと」地域共生社会の実現に向けた取組

講師：後藤真一郎 氏（厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域福祉専門官）

(B) 実践報告「地域共生社会実現にむけた取組みと今後の展望」

報告1 桐ヶ丘カフェレストラン長屋、サロンあかしやの取組み

小島靖子 氏（社会福祉法人ドリームヴィ理事長）

報告2 東十条・神谷地域の取組み

飯野加代子（北区社会福祉協議会地域福祉係長）

進行 大島隆代 氏（浦和大学総合福祉学部講師）

コメンテーター 後藤真一郎 氏（厚生労働省地域福祉専門官）

対象：北区地域福祉活動計画等推進委員会委員、社会福祉法人部会員、民生委員児童委員、町会自治会関係者、見守り／生活支援コーディネーター、北社協役員・評議員・顧問、行政関係者、近隣社協

(イ) 平成29年度第1回地域福祉活動計画等推進委員会の開催

日時：平成30年1月16日（火） 午後2時～4時

議題：(A) 平成29年度地域福祉活動計画 進捗状況等報告

(B) 基金について

(C) 委員改選について

⑤ 内部研修

開催日	研修名
4/3	北社協新任研修 北社協の概要 各係の事業
8/10	北社協新任研修 北社協の防災
8/16, 22	職場内災害研修
3/12	アセスメント研修（城北ブロック合同職員研修）

⑥外部研修参加（各業務別研修は除く）

開催日	研修名	実施機関	参加者 (人)
4/13,14	区市町村社会福祉協議会「新任事務局長研修」	東京都社会福祉協議会	1
6/1,2	区市町村社会福祉協議会新任職員研修	東京都社会福祉協議会	4
6/12～7/31	精神保健福祉研修(前期)	東京都立精神保健福祉センター	4
6/20	地域福祉コーディネーター養成研修<基礎編>	東京都社会福祉協議会	2
6/24	ボランティアコーディネーションカ3級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	1
7/11	運営管理研修(改正個人情報保護法に関する研修会)	東京都社会福祉協議会	3
7/14	社会福祉法人会計セミナー	独立行政法人福祉医療機構	3
7/14～12/15	地域福祉コーディネーター養成研修<実践編>	東京都社会福祉協議会	2
7/20,28	地域に根ざす中間支援組織スタッフのための支援力アップ塾ステップアップ編	東京ボランティア・市民活動センター	2
8/5～7	会計入門研修	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	2
8/26	ボランティアコーディネーションカ2級検定(研修・検定)	日本ボランティアコーディネーター協会	1
9/1～2/20	地域福祉コーディネーター養成研修<実地研修編>	東京都社会福祉協議会	2
9/4,5	第1回災害ボランティアセンター運営者研修	全国社会福祉協議会、茨城県社会福祉協議会、日立市社会福祉協議会	1
9/12,13	中堅職員研修	東京都社会福祉協議会	1
10/18,19	生活支援コーディネーター研究協議会および支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム	全国社会福祉協議会	4
10/26	災害ボランティアコーディネーター養成講座	東京ボランティア・市民活動センター	4
10/31	高次脳機能障害者相談支援研修会	東京都心身障害者福祉センター	2
11/7,8	福祉事業所のための研修体系確立・推進研修～研修の基本を学び職場研修の体制を作ろう～	東京都福祉人材センター	2
11/11～13	会計実務研修(初級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	2
11/13～1/16	精神保健福祉研修(後期)	東京都立精神保健福祉センター	9
11/29,12/22	都内区市町村社協職員基礎研修	東京都社会福祉協議会	1
12/17～19	会計実務研修(中級コース)	全国社会福祉協議会 中央福祉学院	1
2/3,4	コミュニティソーシャルワーク実践者養成研修【基礎編STEP2】	NPO法人日本地域福祉研究所	1
2/6	福祉職のためのメンタルヘルス講習会	東京都福祉人材センター	1
2/9,10	市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO 2018	東京都災害ボランティア・市民活動センター	2
2/14	アウトリーチ支援事業研修	東京都立精神保健福祉センター	2
2/16	福祉事業所における権利擁護・苦情対応研修「事業所に求められる苦情対応の体制と取組」	東京都福祉人材センター	1
3/4	地域福祉フォーラム 東京力×無限大	東京都福祉人材センター	5

(2) 調査・研究・企画・広報事業 (9,621千円)

① 広報紙「きたふくし」発行

年6回(奇数月15日)発行/平成29年度は「福祉教育・学習特集号」を追加発行。
各193,000号部発行(カラー刷り)。区内全戸にポスティング。

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第135号	5/15	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなおいでよ!おちゃのこ祭祭2017 ・平成29年度の取り組みと事業予算 ・友愛ホームサービススタッフ募集説明会のお知らせ ・「福祉のしごと総合フェア」(6月)開催のお知らせ ・北区内子どもの学習支援ボランティア募集のお知らせ ・全日本ろうあ連盟ドキュメンタリー映画「段また段を成して」上映会のお知らせ
第136号	7/15	<ul style="list-style-type: none"> ・北区社会福祉協議会 新しい役員・評議員が決まりました ・平成28年度 事業報告・決算報告 ・「受験生チャレンジ支援貸付事業」のお知らせ ・小地域福祉活動 みんなでささえる地域福祉 ・「なつやすみ親子バスハイク」のお知らせ ・福祉教育の推進を行っています ・おちゃのこ祭祭2017の報告
第137号	9/15	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金のお知らせ 赤い羽根共同募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途 ・受験生チャレンジ支援資金のお知らせ ・「今から考える、老い支度」連続講座のお知らせ ・視覚障がい者ガイドヘルパー募集のお知らせ ・友愛ホームサービススタッフ募集のお知らせ ・子ども福祉記者ボランティア講師募集のお知らせ ・北区内子どもの学習支援活動説明会のお知らせ ・「第12回ささえあいフェスタ」参加団体の募集 ・「福祉のしごと総合フェア」(9月)開催のお知らせ
第138号	11/15	<ul style="list-style-type: none"> ・北区歳末たすけあい・地域福祉募金のお知らせ 歳末たすけあい募金の概要/募金を集めてくださる方からのお言葉/ 募金の使途/募金を財源とした北社協事業 ・子ども食堂・地域ささえあい活動団体応援講座のお知らせ ・受験生チャレンジ支援資金のお知らせ ・「友愛ホームサービス」サポートスタッフ募集説明会 ・北区で活躍する市民後見人について ・「ボランティアルームたばた」利用説明会のお知らせ ・「福祉のしごと総合フェア」(1月)開催のお知らせ ・平成29年度福祉職場入門研修のお知らせ

号	発行日	主 な 掲 載 記 事
第139号	1/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会長ご挨拶 ・ 赤い羽根共同募金のご報告 ・ 権利擁護センター「あんしん北」の福祉サービス利用援助事業について ・ 「平成30年度 地域福祉活動助成事業申請に関する説明会」のお知らせ ・ 子ども福祉記者の活動報告 ・ 「我が事・丸ごと」から考える地域共生社会について ・ 「女性のためのライフプランニングセミナー」のお知らせ ・ 老い支度スピノフ講座「明日親が倒れたら」のお知らせ ・ 「第12回ささえあいフェスタ」のお知らせ ・ 「おちゃのこ祭祭2018」参加団体・個人説明会開催のお知らせ
第140号 (臨時号)	2/20	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北区社会福祉協議会の福祉教育・学習について ・ 子ども福祉記者が障害者作品展取材しました ・ 子ども福祉記者新聞が完成しました ・ 学校や地域での福祉学習の様子について
第141号	3/15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現に向けて ・ 高齢になっても地域で自立して暮らしてゆくには ・ 権利擁護センター「あんしん北」専門相談のお知らせ ・ 歳末たすけあい・地域福祉募金へのご協力のお礼 ・ 介護位予防拠点施設「ぷらっとほーむ滝野川東・桐ヶ丘」開設のお知らせ ・ 遺贈によるご寄付について ・ 使用済切手収集のお願い

② ホームページの運営管理

ホームページの積極的活用

- ・ コンテンツの充実：「アイちゃんの部屋」への記事掲載。
- ・ トップページバナーを利用した情報発信：イベント告知やきたふくし記事などを紹介。
- ・ QRコードの活用：ホームページのアクセス向上をめざし、きたふくしやチラシにQRコードを掲載。

③ フェイスブックページの活用

平成29年度は200件を超える記事を投稿。イベント告知やその報告など、広く地域の方向けに情報を発信。

民生委員児童委員協議会でのフェイスブックまとめ記事による月次報告を継続。

④ 北区社会福祉協議会各事業の機関紙

友愛ホームサービス機関紙「ゆうあい」（年4回）を発行。

- ・ ご利用者やサポートスタッフから絵や俳句、旅行先のお話などを募集し掲載。会員間の交流やより楽しめる紙面作りを実施。

地域ささえあい団体広報誌「ささえあい新聞」（年6回）を発行。

- ・ 定期発行（偶数月15日）

⑤ 地域の行事参加

行 事 名	開催日	場 所	参 加 内 容
多々楽まつり	4/9	北ノ台エコー広場館	①社協広報 ②綿菓子販売
かっぱまつり	5/21	豊島公園	①社協広報 ②ゲームコーナー・クイズコーナー
下水道ふれあいフェア	7/27	浮間水再生センター	災害義援金のためのゲームコーナー出店
東豊名店街わくわく祭り	9/9	豊島5丁目団地	①社協広報 ②ゲームコーナー
区民まつり	10/7, 8	滝野川公園	①社協広報 ②被災地支援物品販売 ③赤い羽根募金広報・募金活動
オータムフェスティバル	11/11	桐ヶ丘中央商店街	①社協広報 ②災害義援金のためのゲームコーナー出店
北区介護あんしんフェア	11/12	赤羽会館	①社協広報 ②ミニ体操教室
ハートまつり	11/19	滝野川東区民センター	①バザー ②喫茶・軽食コーナー
北区消費生活展	11/26	北とぴあ	①社協広報 ②成年後見制度のご案内
北区障害者作品展	12/2, 3	障害者福祉センター	①社協広報 ②福祉教育体験・広報 ③歳末たすけあい募金広報・募金活動 ④メッセージツリー

⑥ 出前講座

行 事 名	開催日	出 前 先	講 座 内 容
滝西サロン「るびなす」	5/27 8/12 1/13	滝野川西高齢者あんしんセンター	介護予防体操
筋力アップ教室	6/21	筋力アップ友の会	介護予防体操
ボランティアグループさくら草茶話会	7/5	浮間さくら荘	体操教室
星美学園シスター体操教室	7/18	星美学園	体操教室
北区肢体不自由児者父母の会	9/20	北区障害者福祉センター	介護予防体操
新パール会	9/28 12/4	上田端八幡神社	子どもの貧困・孤立等の課題について 脳トレ、介護予防体操
コムコムフェスタ (西中長寿会)	10/22	滝野川会館	さくら体操、フリフリグッパ体操
上十条四丁目町会 敬老会	10/15	北ノ台多目的広場体育館	社協紹介 自宅で簡単にできる介護予防体操 スコップ三味線
滝野川小原ことぶき会誕生会	11/29	滝野川西高齢者あんしんセンター	介護予防体操
自主グループ体操教室	12/9	志茂元気ぷらざ	体操教室
メガシティ自治会 クリスマス会	12/13	メガシティ内パーティー ルーム	体操教室
上十条五丁目町会 クリスマス会	12/25	上十条五丁目町会会館	北社協紹介
コープゆめみらい	2/15	北とぴあ	介護予防体操
上十条自治会サロン	2/25	上十条自治会館	介護予防体操

(3) 連絡調整事業 (3,628 千円)

① 福祉のしごと総合フェア（北区から受託）

区内の福祉施設を中心とした福祉事業所による、就職合同説明・相談会を開催。

北区、北社協、東京都福祉人材センター、ハローワーク王子の4者共催で下記の内容で開催。

- ・事業所別相談ブース（事業所単位の面接ブース）
- ・総合相談コーナー（東京都福祉人材センター相談員による相談会）
- ・福祉の資格相談コーナー（NPO法人ピアネット北による資格情報提供）
- ・福祉ショップ&カフェコーナー（区内福祉作業所、NPO法人等による出店）
- ・面接のポイントセミナー（株式会社話し方研究所講師による面接マナー講座）
- ・事業所PR（福祉の職場で働く職員による業務説明や体験談）

回	開催日	会場	事業所数 (法人)	参加者数 (人)	採用者数 (人)
1	6/22	北とぴあ飛鳥ホール	44	125	14
2	9/29	北とぴあ飛鳥ホール	43	116	15
3	1/17	北とぴあ飛鳥ホール	42	106	15
合計			129	347	44

※上記3回のフェアを通じて、高齢者施設等において44名が採用された。

平成29年度福祉のしごと総合フェアにて求人ブースを出展した法人（67法人）

アースサポート株式会社、一般社団法人ぶりっく、医療法人財団健康文化会、医療法人社団はなぶさ、医療法人社団福寿会、エイプレイス赤羽、株式会社愛誠会、株式会社ケア21、株式会社京北健友会、株式会社センチュリーライフ、株式会社大起エンゼルヘルプ、株式会社太平洋シルバーサービス、株式会社ニチケアパレス、株式会社日本ケアリンク、株式会社fesパートナーズ、株式会社WITH、株式会社クローバーサービス、株式会社ケアネット・トキ、株式会社さくら介護、株式会社チャイルド・スマイル、株式会社ツクイ、株式会社トリードアート、株式会社ニチ学館、株式会社ハートフル、株式会社ハンドベルケア、株式会社ベネッセスタイルケア、株式会社ポピンズ、株式会社マミーズファミリー、株式会社やさしい手、株式会社矢嶋商店、公益社団法人地域医療振興協会、合同会社ななは、社会福祉法人あゆみ、社会福祉法人うらら、社会福祉法人絆友会、社会福祉法人北区社会福祉事業団、社会福祉法人三社会、社会福祉法人新栄会、社会福祉法人つみき、社会福祉法人東京聖労院、社会福祉法人豊川保育園、社会福祉法人ドリームヴィイ、社会福祉法人流山中央福祉会、社会福祉法人晴山会、社会福祉法人東萌会、社会福祉法人茂原高師保育園、社会福祉法人泉陽会、社会福祉法人ウエルガーデン、社会福祉法人こうほうえん、社会福祉法人東京都福祉事業協会、社会福祉法人ゆうゆう、生活協同組合コープみらい、宝ケア株式会社、東京海上日動ベターライフサービス株式会社、東京キャリアスタッフ株式会社、東京福祉サービス株式会社、東京ふれあい医療生活協同組合、東京ほくと医療生活協同組合、特定非営利活動法人ACT・人とまちづくり、特定非営利活動法人尚道手をつなぐ会、特定非営利活動法人あいアイ、特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい、特定非営利活動法人わくわくかん、ピップケアウェル安心株式会社、ひまわりサービス、有限会社畑紹介所、有限会社レインボー・ケア・サービス

② 福祉事業者向け研修会

福祉事業所の職員向けに、職場定着や職員のスキル向上に寄与する研修会を行った。

No.	研修名	開催日	会場	参加者 (人)
1	組織で働く新任福祉職員のための研修	5/11, 12	滝野川会館小ホール	16
2	チームビルディング研修	7/27	岸町ふれあい館第5集会室	15
3	企画力研修	8/29	岸町ふれあい館第5集会室	16
4	ファシリテーション研修	9/14	岸町ふれあい館第5集会室	25
5	セルフケア研修	2/22	岸町ふれあい館第5集会室	14

上記のうち、No.2～5は、職員定着化支援のために北区から受託

③ 実習生等の受入

実習名	実施日	学校名・団体名
公的機関見学（実習）		今年度受入なし
新任職員現場実習		今年度受入なし
社会福祉士相談援助技術実習	8/2～9/16（24日間）	東洋大学 東京家政大学 立教大学より各1人ずつ受入
	9/11（1日間） 北区からの依頼	日本福祉教育専門学校 目白大学 より1人ずつ受入
司法修習生受入	8/21～8/25（5日間）	1名
障がい者就労体験		今年度受入なし
福祉研修団による視察	3/16（1日間）	韓国・楊平(ヤンピョソ)郡庁(31名)

④ 社会福祉法人との連携

(ア) 社会福祉法人部会

北区内の社会福祉法人とともに昨年度発足した社会福祉法人部会において、以下の活動を行った。

(A) 平成29年度北区地域福祉活動計画等推進委員会拡大勉強会への参加

【開催日】7/28

内容については、地域福祉活動計画等推進委員会に関する説明(P4)を参照

(B) 平成29年度第1回社会福祉法人部会の開催

【開催日】1/12

【内容】(a) これまでの部会における活動の振り返り

(b) 地域公益活動に関する事例報告

・福祉なんでも相談窓口（区市町村圏域での取り組み）

・かながわライフサポート事業（都道府県単位での取り組み）

(c) 「はたらくサポートとうきょう」（都道府県単位での取り組み）のご案内

(d) 今後の方向性についての確認

(イ) 福祉のまちづくり交流 賀詞交歓会

民生委員・児童委員、町会自治会、福祉関係者をはじめとした関係機関・団体がそれぞれ交流し、地域の福祉課題の発見、問題解決にむけた福祉のまちづくりのためのネットワークをつくることを目的に、福祉のまちづくり交流会を開催した。

【開催日】2/2 【参加者数】165人

(ウ) 桐ヶ丘サロンあかしやの支援

だれでもふらっと立ち寄れる居場所・交流・であいの場として、(福)ドリームヴィ、(福)東京聖労院、北社協が協力して、住民主体で運営することを大切にしながら、地域支援ネットワーク事業として支援を実施している（詳細はP20に掲載）。

⑤ 民生児童委員協議会主催研修への参加

民生委員・児童委員の方々と交流し、地域のあり方等について理解を深めるため参加した。

開催日	研修名
9/3, 4	赤羽北地区民生委員協議会宿泊研修会
11/5, 6	桐ヶ丘地区民生児童委員協議会宿泊研修会

(4) 災害対応に関する事業

① 災害時相互支援協定に基づく活動

(ア) 城北ブロック協定に基づく活動

(A) 連絡会議の実施（開催日：7/4, 9/13, 10/31, 2/22, 3/27）

内容：年間活動計画に関する協議等

会場：荒川区社協ほか

(B) 城北ブロック災害連携講座の開催（開催日：3/1）

内容：これまでの活動のふりかえりを行うとともに、各区の取組みや協定、被災者支援活動の理解を促進することを目的に開催。

会場：サンパール荒川

(イ) いわき市社協および前橋市社協との協定に基づく活動

(A) 前橋市社協への訪問（実施日：12/1）

(B) 3社協連絡会議の実施（開催日：1/31）

内容：これまでの協議結果による方針の確認、これからの運営について

会場：岸町ふれあい館

(ウ) 北区およびNPO法人東京都北区市民活動推進機構との協定に基づく活動

(A) 連絡会議の実施（開催日：8/31, 9/14, 10/18, 11/7, 12/9, 1/12）

内容：北区災害ボランティア事業に関する協議

会場：北区NPO・ボランティアふらざ

(B) 北区災害ボランティアセンター事業の開催（開催日：2/25）

内容：災害ボランティアセンターの機能について知っていただくとともに、災害時に他からの支援を受け入れる力（受援力）について学ぶことを目的として開催。

会場：みどりと環境の情報館（エコベルデ）

② 防災関連会議、イベント等への参加

開催日	内 容
4/22	東京都社会福祉協議会災害ボランティア担当者会議への出席
7/13, 14	郡市区町村社協職員合同研究協議会への出席
7/27	孤立防止事業地区連絡会への出席
7/27	オフィス防災 EXPO の視察
1/8	杉並区災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の視察
1/13	滝野川小学校 PTA 連合会防災訓練（いのちを守る防災 CAMP 体験型地域防災ワークショップ）への参加

③ 訓練等の実施

開催日	内 容	備 考
8/16, 22	災害対応訓練（防災備品等の運用訓練）	内部訓練
3/9	シェイクアウト訓練	内部訓練

④ スタッフ養成研修等への参加

開催日	内 容	参加者(人)
9/4,5	災害ボランティアセンター運営者研修	1
10/26	災害ボランティアコーディネーター養成講座 スタッフコース	4

⑤ 被災地支援

募金活動（事務局窓口以外）

開催日	実施行事・場所
10/7,8	区民まつり（熊本募金・熊本物産品販売）

(5) 岸町ふれあい館の運営（北区から受託）

利用状況	区分	計
第1集会室（定員21人）	利用件数(件)	678
	利用人数(人)	5,728
	利用率(%)	65.1
第2集会室（定員45人）	利用件数(件)	531
	利用人数(人)	9,479
	利用率(%)	51.0
第3集会室（定員24人） 高齢者コーナー	利用件数(件)	109
	利用人数(人)	1,080
	利用率(%)	31.4
和室(定員12人) 高齢者コーナー	利用件数(件)	136
	利用人数(人)	1,370
	利用率(%)	39.2
第5集会室（定員108人）	利用件数(件)	489
	利用人数(人)	12,807
	利用率(%)	47.0

*集会室の定員は、テーブル使用時の人数

*集会室の貸出は午前、午後、夜間の3コマで、それぞれ利用1件とカウントする（1日最高3件）
ただし、第3集会室及び和室は、午前・午後は高齢者コーナーとして使用しているため、一般貸出は夜間の1コマのみ

*利用率＝利用件数／総貸出可能コマ数

2. 地域福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費5,908千円、人件費28,276千円)

(1) 地域福祉ネットワーク事業 (2,259千円)

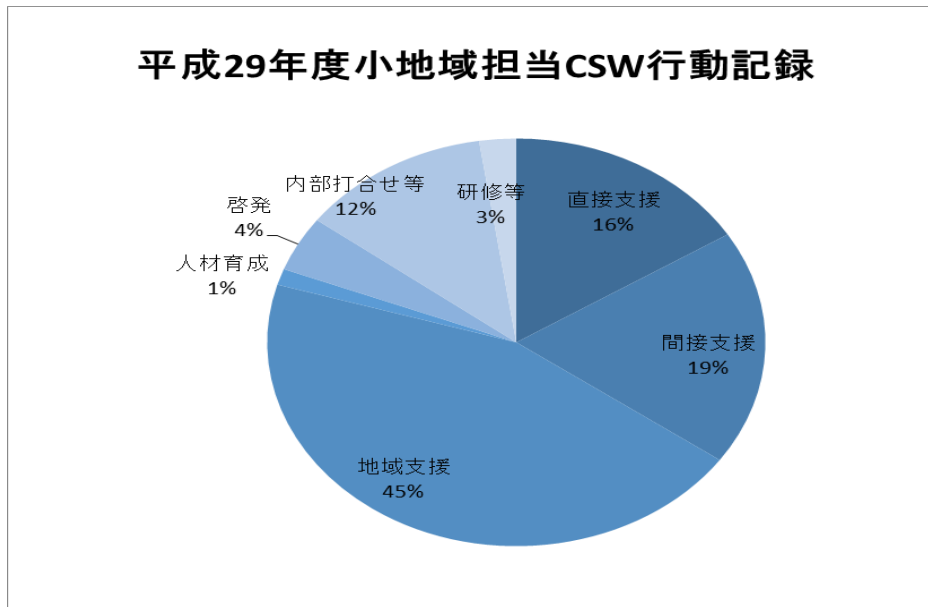
①コミュニティソーシャルワーク

平成29年度は5人のコミュニティソーシャルワーカー（以下、「CSW」とする。）と1人のアシスタントワーカー（以下、「ASW」とする。）による実践を行った。

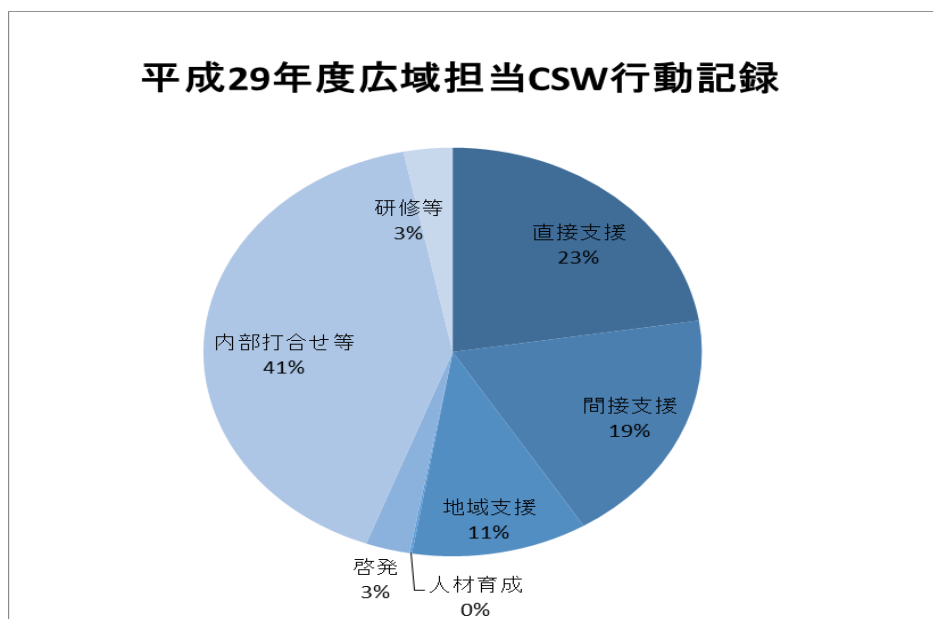
神谷・東十条地域担当（モデル地域）：CSW 2人(専任1人、兼務1人)、ASW 1人

全域担当：CSW 3人

(ア) 行動記録（小地域担当（神谷・東十条地域）、全域担当）



直接支援	間接支援	地域支援	人材育成	啓発	内部打合せ等	研修等	合計
202	234	561	16	55	155	30	1253



直接支援	間接支援	地域支援	人材育成	啓発	内部打合せ等	研修等	合計
306	253	155	2	39	559	43	1357

地域支援：主に町会自治会や地域住民の相談に応じ、その取組みに対して支援すること

直接支援：個人の方に対する相談や支援のうち、CSWが直接本人に対して支援を【個別支援】行うこと

間接支援：個人の方に対する相談や支援の為に、本人以外の住民や関係機関と【個別支援】打ち合わせ等を行うこと

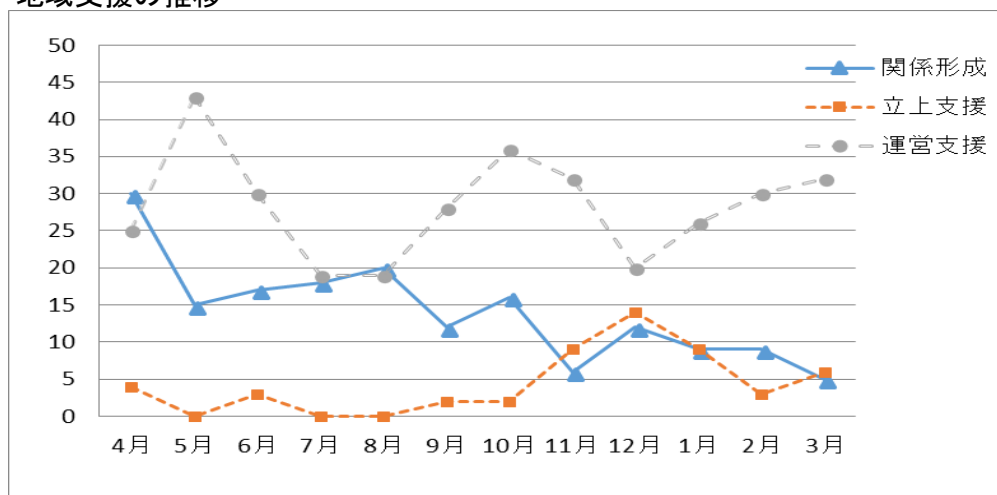
前頁で示した行動記録の地域支援に着目すると割合は4倍以上、件数も400回以上広域担当に比べ小地域担当の方が多いたことがわかる。これは他事業を兼務しない専任であり町会自治会・民生委員等と「顔の見える関係」である小地域担当だからこそ「新たな仕組みづくり」を含め団体や地域住民と連携しながら地域に関わっていることを示している。

(イ) 神谷・東十条地域（モデル地域）における活動

(A) 地域支援について

主に地域の居場所作りや町会自治会からの相談受付、活動支援などを行った。

(a) 地域支援の推移



年間561回、月平均46件の地域支援を行った。「運営支援」のグラフを見ると増減はあるものの毎月多くの働きかけをしている。CSWとして地域に働きかける事で生まれた「住民主体の取組み」がすでに行われており、既存の取組みに働きかけ「地域のニーズ把握」を行なうとともに、既存の取組みから「新たな取組み」へと発展するように働きかけている。1月にオープンした「ラララかみや」サロンに対し11月より立ち上げ支援として関わっており、立ち上げ直前の12月には関わりが多くなっている。1月～3月は「ラララかみや」の立ち上げをしたばかりで、支援が必要であり徐々に運営支援が増加傾向にある。

(b) 居場所立ち上げ支援

地域住民が主体となって運営する居場所とそこを運営する団体の立上げ支援を行った。

- i 名称： ラララかみや（サロン）
経緯等： 神谷3丁目は東十条～神谷の中で高齢化率が最も高い30%超で、個別支援の相談も多いエリアであり、民生委員を含む住民の方と地域住民の居場所の必要性については少しずつ話をしてきた。平成29年度10月末に「知的障がい者グループホーム」へ働きかけ、場所を貸りられることとなり、本格的に立ち上げに向けて取り組み始める。居場所を必要としている「孤立しがちな人」が利用できるような場所にするを目的とし、送迎に関してもボランティアで声掛けをしできる限り支援していこうと試みている。グループホームの利用者との交流会も定期的に開催し施設と地域の交流も行っている。

事前会議： 4回開催（そのほか個別に運営メンバーとの話し合いあり）
活動内容： 居場所（カフェ・折り紙・体操など） 月1回開催
活動日： 毎月第2火曜日実施
運営会議： 月に1回の定例会を実施。
活動件数： 1月からの利用者数：33人 活動回数：3回

(c) 運営支援

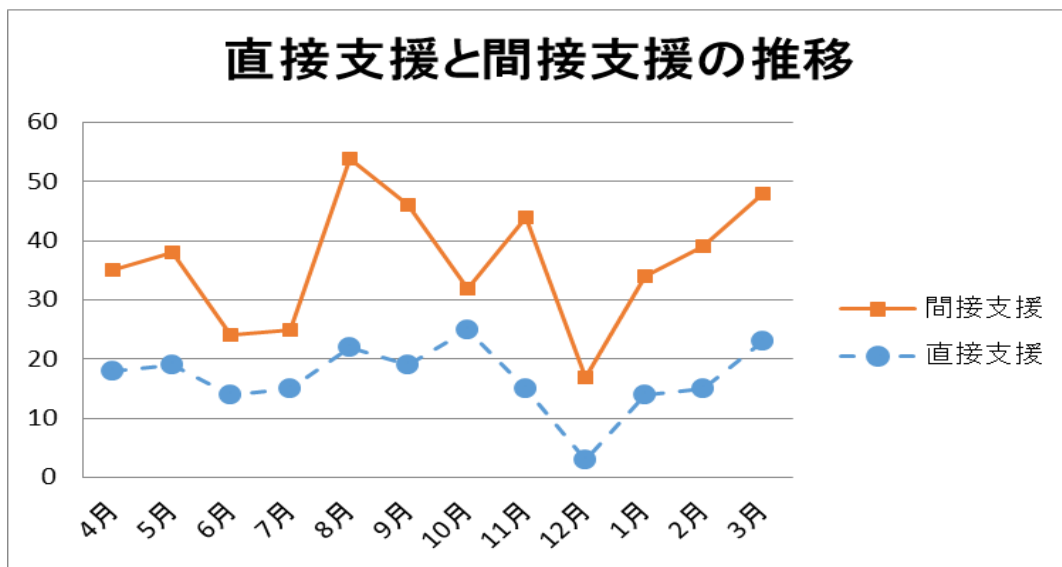
立ち上げ後は、定期的な運営委員会の開催、企画・運営、地域団体とのつなぎなど、運営支援を継続している。

- i 名称： だんだん東十条（主催団体：街なかふくし・だんだん東十条）
経緯等： 平成27年度に実施した住民懇談会から展開した活動。居場所開設と同時に運営主体となる団体「街なかふくし・だんだん東十条」の立ち上げ支援をおこない平成29年1月にオープン及び団体設立。その後は運営支援を行ない、様々な団体、事業所と連携しイベントを実施。サロンに参加したくても身体的に参加が出来ない方への「送迎部隊」の検討など住民（参加者）のニーズ把握に努め「新たな取り組み」への働きかけもCSWとして行っている。
- 活動内容： 居場所（カフェ） 月4～5回開催
運営会議： 12回（月に1回定例会を実施）
活動日： 毎月第1・3水曜日/第2・4月曜日
活動件数： 年間利用者数：424人 年間活動回数：51回
- ii 名称： 神谷・東十条健康プラザ（運営団体も同名称）
経緯等： 平成27年度に立上げ支援を行った地域の居場所。地域の町会が中心となって運営している。運営会議に参加、歳末たすけあい・地域福祉募金助成の案内など側面的な支援を行なう。CSWとしてスクールソーシャルワーカーと連携し関わっている個別支援の受け皿としても活用している。
- 活動内容： カフェ/手芸/真向法/カラオケ/写経/読書会など
運営会議： 7回（2か月に1回定例会を実施、総会を含む）
活動件数： 年間利用者数：3425人 年間活動回数：303回
- てこらってら
- iii 名称： てこLa寺（運営団体名も、同名称）
経緯等： 平成27年度に実施した住民懇談会での意見やスクールソーシャルワーカーからの相談により地域における子どもの居場所の必要性があることが分かり、CSWとして北社協内の子ども支援担当と連携し教室兼居場所の開設とともに運営団体「てこLa寺（てこらってら）」の立ち上げ支援を行なった。その後、子どもの学習支援教室と活動を分け「てこらカフェ」として活動している。CSWとして定期的な運営会議の開催を促す等側面的に運営支援を行っている。
- 活動内容： 子どもの居場所提供/食事提供（同じ建物内で学習支援も実施）
運営会議： 月に1回定例会を実施
活動日： 毎月第1・3水曜日
活動件数： 年間利用者数：261人 年間活動回数：18回

- iv 名称： 見守り隊
- 経緯等： 平成28年度実施した住民懇談会からの展開で関わっている。懇談会参加者の「身体的な状態から満足に外出できない方の見守り、話し相手、公的なサービスの対象とならない方への一時的なサポートができる仕組みが地域にあれば」との意見から、地域でどのような活動ができるか話し合いを行っている。自宅に入り傾聴するリスクも確認しつつ、民生委員や担当ケアマネジャー、高齢者あんしんセンターと情報を共有しながら対応している。運営体制、マッチングの方法や広報の仕方、リスク管理についてはより検討していく必要もあり、CSWとして活動者とも話し合いを行い今後も関わっていく。
- 活動内容： 自宅に訪問し話し相手になるなど、見守りを行う
- 対象： 高齢者など外出が難しい方
- 活動件数： 2件 活動者：5人 月1回～4回のペースで訪問

(B) 個別支援について

子ども、高齢者、障がい者など特に対象や内容を問わずに、広く個人からの相談を受けた。支援は、CSWのみで相談を受けるだけでなく、地域住民や関係機関との連携、協力を得ながら行った。



年間436件、月平均35件の個別支援を行った。グラフから月ごとに「直接支援」と「間接支援」を比較すると間接支援がどの月も多いことがわかる。これは個別支援を行うにあたりCSWが直接本人に関わることもあるが、本人の状況を確認したのち、CSW単独で関わるのではなく、高齢者あんしんセンターや町会自治会、民生委員を含む関係機関と連携して個別の支援に対応していることを示している。

(C) ニーズ把握について

地域福祉を考える住民懇談会「街なかふくし懇談会」の開催
 地域のニーズを把握するために自治会へのヒアリングを実施。
 開催日： 平成29年12月20日（水）
 参加者： 6人

ねらい： より狭い範囲で生活領域が同じ方同士で、「強み」「課題」を共有し住民として、地域としてその「強み」を活かし「課題」に働きかけていくことが出来るか考えるきっかけとすることを狙いとして実施。

(D) CSW活動報告会について

目的： 行政、地域住民に地域の課題（孤立など）の啓発、CSWの必要性を伝える場として実施。

実施日： 平成29年8月24日(木) /8月30日(水)

参加者数： 110名(2日間合計)

②サロン「縁じょい」の開催

地域住民の孤立防止、問題の早期発見、担い手発掘を目的として北社協が地域住民や関係機関と共に運営するサロン。区内4か所で実施。

(ア) サロン縁じょい桐ヶ丘

桐ヶ丘デイホームの地域開放日を活用し、毎月第4土曜日に開催。映画会、お料理クラブ「寿限無」による会食会、体操、日舞、バンド演奏等お楽しみプログラムを開催

(A) 開催回数：11回

(B) 参加人数：平均38人/1回

(C) 登録ボランティア数：8人

(イ) サロン縁じょい滝東

滝野川東区民センタートレーニングルームを活用し、毎月第1木・第2火・第3水曜日に開催。ボランティアグループによる傾聴活動、無料のお茶、1杯100円のコーヒー・紅茶の提供

(A) 開催回数：33回

(B) 参加人数：平均21人/1回

(C) 登録ボランティア数：12人 協力団体：傾聴クラブこあら・傾聴クラブてんてん

(ウ) サロン縁じょい豊島

豊島五丁目団地1号棟1階 わくわくステーションにて、毎月1回開催。ボランティアグループによる傾聴活動、無料のお茶、1杯100円のコーヒー・紅茶の提供

(A) 開催回数：7回

(B) 参加人数：平均11人/1回

(C) 登録ボランティア数：3人 協力団体：傾聴クラブさんさん

※北社協主催としては、平成29年10月まで開催。それ以降は、豊島高齢者あんしんセンター主催のサロンとして継続。

(エ) サロン縁じょい田端駅通り商店街（愛称：谷田橋サロン）

田端駅通り商店街振興組合との共同設置。毎週月・水・金に開催。ボランティアグループによるカフェサロン、運営委員による企画（子育てサロン、体操、紙芝居、ひきこもり当事者・家族の会等）、商店街活性化企画（食事会、3周年イベント）

(A) 開催回数：144回

(B) 参加人数：平均15.5人/1回 年間合計2239人

(C) ボランティア、協力者数：平均4.3人/1回 年間合計624人

(D) 運営について

運営委員会を設置し、毎月1回の委員会にて具体的な企画や運営等について検討。

8月をのぞく毎月第2金曜日16：30～18：30に開催してきた。

③地域公益活動「桐ヶ丘サロンあかしや」への運営支援

(ア) 来客数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
来客数 (人)	254	268	287	316	326	352
稼働日 (日)	20	20	22	20	21	20
1日平均 (人)	12.7	13.4	13.0	15.8	15.5	17.6

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
来客数 (人)	331	344	330	230	269	379
稼働日 (日)	21	21	20	18	19	21
1日平均 (人)	15.7	16.3	16.5	12.7	14.2	18.0

平成29年度 来客数合計3,686人 稼働日243日 1日平均来客数15.2人

(イ) 実施内容

(A) 地域のコミュニティスペースの創設

(B) 行事・イベントの開催

- a. 4月17日 (月) おもひでロマンチカコンサート 来客数41人
- b. 5月15日 (月) シターand波紋音コンサート 来客数19人
- c. 7月7日 (金) あかしや七夕まつり・流しそーめん 来客数36人
- d. 7月24日 (月) 落語会 来客数19人
- e. 8月22日(火)31日(木) あかしや学習支援 参加者 児童5人
- f. 10月5日 (木) 遺言・老い支度講座 参加者15人
- g. 11月13日 (月) おもひでロマンチカコンサート 来客数20人
- h. 12月10日 (日) あかしや芋煮イベント 芋煮・蒸し牡蠣 (約300食)
- i. 12月23日 (土) パン教室 (子育てママサークル) 参加者 親子8組20人
- j. 2月16日 (金) 健康体操・脳トレ教室 (桐ヶ丘デイホーム岩崎施設長) 16名参加

(C) 「みんなの夕飯処」食事イベントの開催

7月20日 (木) 来客数73人 (内児童17人)

11月28日 (火) 来客数78人 (内児童16人)

3月8日 (木) 来客数83人 (内児童23人)

(D) お酒イベント

8月29日 (火) ビアガーデン・流しソーメン 来客数65人

3月31日 (土) 利き酒イベント 来客数150人

(ウ) 運営委員会の開催 (計6回) 奇数月に開催

第1回運営委員会 5月22日 (月)

第2回運営委員会 7月24日 (月)

第3回運営委員会 9月25日 (月)

第4回運営委員会 11月27日 (月)

第5回運営委員会 2月26日 (月) ※1月は雪のため2月へ延期

第6回運営委員会 3月26日 (月)

(2) 福祉教育・啓発事業 (2,324千円)

本事業は、係横断の職員で編成する福祉教育プロジェクトチームが担当した。

①事業内容

小中学校にてヒアリングを行い、希望内容に合った福祉教育プログラムを実施。

②実績

北社協が実施した学校

(人)

No.	実施校	対象 (学年)	プログラム名	講師	開催日	参加 人数
1	田端ファミリー校	小6～中3	障がいのある人と一緒に楽しむための「工夫」と「配慮」	北社協職員 北区視覚障害者福祉協会 高野定子さん	9/22	5
					10/21	2
2	桐ヶ丘郷小学校	小3	盲導犬と視覚障がいの理解	盲導犬ユーザー 白井公子さん	11/8	75
3	西が丘小学校	小3・小4	補助犬の理解	日本補助犬協会	11/10	96
4	西ヶ原小学校	小3	盲導犬と視覚障がいの理解	日本盲導犬協会 盲導犬ユーザー 白井公子さん	11/30	52
5	八幡小学校	小4	障害者スポーツ、車イス体験	北区肢体不自由者青年部 田口俊衛さん 全国肢体不自由者父母の会連合会 上野さん	12/19	15
6	第四岩淵小学校	小5	心のバリアフリー	カモミールの会 中野久美子さん	1/25	23
7	西浮間小学校	小4	車イス体験、障がい者理解	北区肢体不自由者青年部 田口俊衛さん	1/26	88
8	柳田小学校	小5	民生委員活動の理解	王子地区及び豊島堀船地区民生委員・児童委員	1/30	27
9	王子小学校	小3	視覚障がいの理解	北区視覚障害者福祉協会 鈴木幹雄さん	2/5	96
10	谷端小学校	小3	盲導犬と視覚障がいの理解	盲導犬ユーザー 白井公子さん	2/19	33
11	堀船小学校	小5	車イス体験、障がい者理解	北区肢体不自由者青年部 田口俊衛さん	3/6	47

福祉教育への助言・当事者紹介・物品貸し出しをした学校

No.	学校名	内容
1	浮間小学校 (保護者)	手話について講習会をしたいとの依頼に、先方と相談の結果、講師の紹介のみとなった。講師として、北聴協と手話サークルで組織されている「手話指導プロジェクト」を紹介した。

地域向けプログラム

(人)

No.	対象者	内容	講師	開催日	参加数
1	東十条1丁目のシニアクラブ『笑年クラブ』	車いすの使い方	北社協職員	3/17	25

③ 広報

(回)

フェイスブック掲載	4
きたふくし掲載	2

(参考) 内容別実施内訳 ※実施校の希望により一部内容変更あり

No.	内容	プログラム
1	視覚障がいの理解	障がいのある人の普段の生活を知る 疑似体験（アイマスク体験・ユニバーサルデザイン・スポーツ・ゲーム） 当事者からの講話（日常生活、児童・生徒に伝えたいこと） グループワーク まとめ（感想文）
2	補助犬の理解	事前学習（補助犬ってななに、補助犬マークを調べてみよう） 当事者からの講話、補助犬法について（補助犬ユーザーってどんな人） ふれあいタイム（補助犬とのかかわり方） まとめ
3	肢体不自由の理解	車いす体験及び感想 当事者からの講話 まとめ
4	地域ネットワーク	社協紹介DVD上映 パネルディスカッション（民生委員・児童委員、主任児童委員、保護司など地域の支援者の役割を事例にて紹介） まとめ
5	スポーツ	ユニバーサルデザイングッズ紹介・体験 ユニバーサルスポーツ体験（サウンドテーブルテニス） まとめ
6	地域課題の理解	事前学習（ユニバーサルデザイン紹介・体験、地域について知る） 民生委員の講話 グループワーク（みんなが住みやすいまちってどんなまちだろう） まとめ 事後学習（ゲストティーチャーを招いての発表会）

(3) 援護事業 (93千円)

①災害見舞金支給事業

区内在住の火災等の被災者に対し、見舞金を支給する。

区 分	世帯等	(円)		金 額
		単価	件 数	
火災見舞金	一般	5,000	2	10,000
	単身	3,000	3	9,000
	死亡	5,000	0	0
	火災計		5	19,000
水害見舞金	一般	5,000	1	5,000
	単身	3,000	1	3,000
	水害計		2	8,000
水損見舞金	一般	5,000	11	55,000
	単身	3,000	3	9,000
	水損計		14	64,000
合 計			21	91,000

(4) その他の福祉事業 (1,233千円)

①児童福祉事業

育ち愛ほっと館との共催で、児童虐待防止を目的とした「オレンジリボンキャンペーン」での啓発活動を実施した。

No.	実施場所等	プログラム名、開催日	内容
1	東十条商店街 (育ち愛ほっと館と連携)	オレンジリボンキャンペーン 11/6	児童虐待防止月間として、商店街を中心に啓発グッズの配布を実施。民生委員・児童委員、東京成徳大学学生ボランティアも参加。
2	赤羽すずらん通り商店街 (育ち愛ほっと館と連携)	オレンジリボンキャンペーン 11/20	児童虐待防止月間として、商店街を中心に啓発グッズの配布を実施。民生委員・児童委員が参加。

②ひとり親世帯応援事業

孤立しがちなひとり親世帯の保護者間の交流・仲間づくりを主な目的とし、親子で参加できるイベントを企画した。イベントの企画・実施に際して、ボランティアも募集し協力を求めた。

(人)

No.	イベント	対象	内容	場所	開催日	参加者	備考
1	親子バスハイク	区内在住ひとり親世帯の小学生と、その兄弟及び保護者 45人	親子バスハイク(バーベキュー、魚のつかみ取り、川遊び、果物狩り、竹とんぼ作り)	小松沢レジャー農園	8/27 (日)	42	社協職員4人、実習生3人、学生ボランティア2人
2	親子ふれあい交流会	区内在住ひとり親世帯の小学生と、その兄弟及び保護者 40組	保護者向けセミナー(親子のための今日からできるハッピー家計術)、子どもレクリエーション(ケーキ作り、ハロウィンパーティー)	岸町ふれあい館第2・第5集会室	10/9 (祝・月)	25	社協職員3人、ボランティア1人
3	親子バスハイク	区内在住ひとり親世帯の親子 40組	親子バスハイク(アスレチック、バーベキュー)	船橋アンデルセン公園	11/12 (日)	37	社協職員4人、ボランティア4人
4	親子バスハイク	区内在住ひとり親世帯の親子 40組	親子バスハイク(博物館見学、化石堀)	ミュージアムパーク(茨城県)	1/28 (日)	35	社協職員3人、ボランティア1人
5	交流会	区内在住ひとり親世帯の親子 40組	ボウリング大会、ゲーム、ランチ交流	①サンスクエアボウル ②岸町ふれあい館	3/21 (祝・水)	43	社協職員3人、ボランティア4人

③生活支援コーディネーター(第1層)の受託

北区全域を対象とする第1層の生活支援コーディネーターとして、行政担当者、各地域包括支援センターに配置されている第2層の生活支援コーディネーターと共に、高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的とし、地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート業務を行う。

(ア) 生活支援の担い手養成、サービス開発に関する相談支援

No	地域（センター名）	団体名 （プロジェクト名）	支援内容	進捗状況
1	桐ヶ丘やまぶき荘	みんなの夕飯処	食事会立上げ・支援	平成29年3月より開催 (3/10, 7/20, 11/28, 3/8)
2	十条台	上十条自治会見守り隊 (サロンハッピー上十条)	サロン立上げ相談・ 支援	平成29年10月より開催 (10/28、12/17、2/25)
3	飛鳥晴山苑	さくらのしずく	サロン立上げ相談	ふれあい交流サロンとして 開催予定
4	滝野川はくちょう	西ヶ原中央自治会 上中里高台自治会	サロン立上げ相談	共同開催について検討中
5	滝野川はくちょう	中里新和会	サロン立上げ相談 学習会での講話	開催に向け準備中 学習会2/5
6	飛鳥晴山苑	憩いサロン（西ヶ原4丁目）	サロン運営支援	平成29年6月より開催
7	みずべの苑	志茂ジェネ協議会	協議体立上げ支援	事務局打合 (10/5, 2/12, 1/23) センターとの打合せ (10/16)
8	新町光陽苑	東田端町和会、東田端自治会 他	サロン立上げ相談	開催に向け準備中

(イ) 地域包括ケア連絡会（2層協議体）及び地域ケア個別会議に関すること

<地域包括ケア連絡会>

【3圏域主催】

No.	地域	開催日	役割
1	王子圏域	当日：9/29 打合せ：5/31, 7/6, 7/13, 8/22, 9/8	ファシリテーター
2	赤羽圏域	当日：9/26 打合せ：5/25, 6/22, 7/27, 8/24	ファシリテーター
3	滝野川圏域	当日：9/27 打合せ：5/16, 5/19, 6/20, 7/11, 8/31, 9/12	ファシリテーター、まとめ コメント

【各高齢者あんしんセンター主催】

No.	地域	開催日	役割
1	東十条・神谷	当日：7/12, 11/17 打合せ：7/11	ファシリテーター
2	浮間さくら荘、赤羽北（浮赤地区協議体打合せ）	6/23	参加者
3	十条台	11/29	ファシリテーター
4	豊島	12/15	参加者
5	浮間さくら荘、赤羽北	当日：2/7 打合せ：1/25	課題提起のための講話
6	十条（住民懇談会）	当日：2/16 打合せ：10/25, 1/25, 2/7	課題提起のための講話、 ファシリテーター

No.	地域	開催日	役割
7	飛鳥晴山苑	当日：2/16 打合せ：2/14	ファシリテーター
8	王子光照苑・豊島	2/20	参加者
9	新町光陽苑	2/26, 3/16	ファシリテーター
10	赤羽	3/16	情報提供のための講話

<地域ケア個別会議>

No.	地域	開催日	役割
1	滝野川はくちょう	8/24	参加者
2	浮間さくら荘	9/15	参加者
3	赤羽	11/15	参加者
4	王子	2/23	参加者
5	十条台	3/12	参加者
6	上中里つつじ荘	3/19	参加者

(ウ) 定例会議における情報交換、打合せ、検討

No.	会議名	開催日	内容
1	見守りコーディネーター連絡会（偶数月の第4火曜日開催）	4/25, 6/27, 8/22	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・おたがいさま地域創生会議にて紹介する活動事例について ・おたがいさまネットワーク事業について ・社会資源調査について
2	王子圏域見守りコーディネーター会議（一部、再掲）	5/31, 7/6, 7/13, 8/22, 9/8, 2/7	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域課題の共有
3	赤羽圏域見守りコーディネーター連絡会（一部、再掲）	5/25, 6/22, 7/27, 8/24, 10/26, 1/25	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・今後の社会資源の検討
4	滝野川圏域見守りコーディネーター会議（一部、再掲）	5/16, 5/19, 6/20, 7/11, 8/31, 9/12, 2/23	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア連絡会について ・圏域同士の情報共有 ・社会資源調査等の情報の整理 ・地域課題の共有
5	実務者レベル打合せ（毎月第4月曜日）	4/21, 5/22, 6/19, 7/31, 8/25, 10/1(9月期分として), 11/27, 12/18, 1/22, 2/19	<ul style="list-style-type: none"> ・おたがいさま地域創生会議について（会議の議題について、協議体の在り方について） ・第2層コーディネーターに対する研修について ・各地域での活動状況について ・各地域でのニーズ調査、サービス開発、担い手養成に関すること

(エ) 社協からの働きかけによる取組み

仕様書の実施内容における、(A) 資源調査、(B) 資源開発、(C) ネットワーク構築、(D) ニーズと取組みのマッチング、(E) 協議体に関わる取組みとして実施

No.	取組み事業名	開催日	内容
1	ささえあい交流会	7/21	これまでは、地域ささえあい活動団体の交流を目的としていた。今年度は2層コーディネーターにも参加してもらい、エリアごとに分け、地域で協力できることについての情報交換を行った。来年度は3地区毎に分けて開催する予定。
2	住民懇談会 * 高齢者あんしんセンターとの共催事業として開催	右記参照	これまでは、小地域のコミュニティソーシャルワーカー配置地区（神谷・東十条）でのみ実施をしてきた。今年度はネットワーク構築、地域課題の確認、担い手発掘、サービス開発などを目標として、高齢者あんしんセンターとの共催で実施。 飛鳥晴山苑：1/19（打合せ10/25, 1/9）、参加者10人 十 条：2/16（打合せ10/25, 1/25, 2/7）参加者29人 みずべの苑：2/26（打合せ8/16, 10/16, 10/26, 12/20） 参加者9人 西が丘園：3/10（打合せ11/7, 2/16）参加者18人

(オ) 生活支援コーディネーター研修実施に関すること

区主催の2層コーディネーターに対する研修について、内容の検討、講師選定、当日運営などを担当

開催日：3/22（講師との打合せ2/1）

(カ) その他、研修、会議等への参加

No.	研修、会議名	開催日
1	介護予防・日常生活支援総合事業検討会（区主催）	9/12
2	生活支援コーディネーター養成研修（都主催）	9/20, 21
3	生活支援体制整備事業担当者会議（都主催）	2/8

3. 在宅福祉事業サービス区分関連事業

(事務事業費18,507千円、人件費13,445千円)

(1) 友愛ホームサービス事業

(11,802千円)

① 会員登録状況

(ア) サポートスタッフ (年代別内訳) (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計	昨年度	差異
男性	0	0	1	1	4	3	14	1	24	21	3
女性	0	1	5	19	37	70	47	4	183	174	9
合計	0	1	6	20	41	73	61	5	207	195	12
昨年度	0	0	6	16	47	73	52	1	195		
差異	0	1	0	4	△ 6	0	9	4	12		

(イ) - (a) 利用会員 (年代別内訳) (人)

区分	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上	合計	昨年度	差異
男性	0	0	0	0	1	5	9	25	33	14	87	89	△ 2
女性	0	0	0	1	2	3	13	60	119	37	235	241	△ 6
合計	0	0	0	1	3	8	22	85	152	51	322	330	△ 8
昨年度	0	0	0	1	2	10	29	85	159	44	330		
差異	0	0	0	0	1	△ 2	△ 7	0	△ 7	7	△ 8		

(イ) - (b) 利用会員 (対象別内訳) (人)

区分	高齢者	障がい者 身体	障がい者 知的	障がい者 精神	身体障がい 高齢	精神障がい 高齢	身体・知的 高齢	身体・精神 高齢	知的障がい 身体	精神障がい 身体	難病	疾患	合計
人数	212	10	0	4	71	4	1	2	0	1	7	10	322
昨年度	225	10	0	4	68	4	1	0	0	1	6	11	330
差異	△ 13	0	0	0	3	0	0	2	0	0	1	△ 1	△ 8

② 会員活動状況

(ア) 年間活動状況

区分	本年度	昨年度	差異	
サポートスタッフ 年間活動数 (人)	1,144	1,196	△ 52	
利用会員	新規利用数 (世帯)	107	105	2
	年間利用数 (世帯)	2,096	2,142	△ 46
延べ活動 (利用) 件数 (回)	7,010	7,006	4	
延べ活動 (利用) 時間 (時間)	9,700時間40分	9,578時間20分	122時間20分	

(イ) 年間収支状況

区分	本年度	昨年度	差異
年会費 (円)	160,500	157,500	3,000
内高齢者生活援助サービス (円)	55,500	67,500	△ 12,000
利用料 (円)	5,326,250	5,085,280	240,970
内高齢者生活援助サービス (円)	3,434,450	3,559,200	△ 124,750
費用弁償 (円)	8,773,400	8,669,460	103,940

(ウ) 年間入会状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	昨年度	差異
新規入会(人)	16	4	18	7	14	7	14	7	7	3	7	3	107	105	2
年会費(円)	24,000	6,000	27,000	10,500	21,000	10,500	21,000	10,500	10,500	4,500	10,500	4,500	160,500	157,500	3,000
内高齢者生活援助サービス(円)	9,000	1,500	6,000	3,000	4,500	7,500	4,500	6,000	3,000	3,000	6,000	1,500	55,500	67,500	△ 12,000

(エ) 年間利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計平均	昨年度	差異
活動対象日数	20	20	22	20	22	19	21	20	20	18	19	21	242	242	0
(A) 日															
総活動・利用件数	562	569	599	602	597	606	586	622	619	507	543	598	7,010	7,006	4
(B) 件															
1日当りの活動・利用件数	28.1	28.5	27.2	30.1	27.1	31.9	27.9	31.1	31.0	28.2	28.6	28.5	29.0	29.0	0.0
(B/A) 件															
総活動・利用時間	785:40	779:00	820:40	838:40	791:00	849:20	802:40	852:00	892:20	682:00	764:20	843:00	9700:40	9578:20	122:20
(C) 時間															
1件当りの利用時間	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	0.0
(C/B) 時間															
サポ-トスタッフ活動人数	100	93	94	92	91	98	98	98	101	93	91	95	1,144	1,196	△ 52
利用料(円)	407,200	413,750	447,700	473,800	452,600	484,850	443,050	464,750	498,900	355,700	417,600	466,350	5,326,250	5,085,280	240,970
内高齢者生活援助サービス(円)	301,700	290,050	292,700	281,900	264,700	280,450	282,050	304,150	311,600	260,900	271,400	292,850	3,434,450	3,559,200	△ 124,750
費用弁償(円)	708,900	705,600	741,300	755,700	714,600	765,300	725,100	769,800	810,300	616,600	700,100	760,100	8,773,400	8,669,460	103,940

(オ) 提供したサービス(重複あり)

内容	件数(件)	構成比(%)	昨年度(件)	差異(件)
外出付添	452	6.1	382	70
通院付添	353	4.7	421	△ 68
病院内付添	263	3.5	320	△ 57
入退院支援	11	0.1	11	0
入院中生活支援	36	0.5	36	0
家事援助	6,352	85.1	6,301	51
通所・通学付添	1	0.0	0	1
合計	7,468	100.0	7,471	△ 3

③ 研修会・交流会

研修会・交流会名	内 容	日数(日)	開催日	参加延べ数(人)
サポートスタッフ養成研修	◇北区社会福祉協議会の説明	15	6/21~7/19	115
	◇福祉制度についての理解		10/19~11/16	
	◇高齢者のこころと身体理解		1/25~2/23	
	◇リスクマネジメント ◇介助実技 他			
サポートスタッフステップアップ研修	◇新事業説明会	1	7/13、18	60
	◇地域住民がつくる見守りネットワーク	1	10/27	17
	◇サポートスタッフ活動のコツを学びあおう	1	2/20	15
サポートスタッフ交流会	◇サポートスタッフ同士、また友愛担当職員との交流や意見交換	1	7/18	48
		1	10/27	16
		1	12/20	15
合 計		21		286

④ 運営委員会

回	開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
第1回	8/1	12	(1) 平成28年度事業報告について
			(2) 平成29年度事業の変更事項について
			(3) 友愛ホームサービス利用者拡大・ちょこっとささえ愛サービスの進捗状況報告
			(4) 現状の課題について
第2回	3/5	6	(1) 友愛ホームサービス・ちょこっとささえ愛サービス現状報告
			(2) 各サービスとの違いについて
			(3) 地域の担い手講演会参加のご報告
			(4) 平成30年度事業計画について

⑤ その他

平成29年度10月から友愛ホームサービス利用対象をひとり親家庭にも拡大したが、問い合わせは数件あるものの利用には至っていない。

(2) ちょこっとささえ愛サービス事業（平成29年度より開始）

平成29年度10月から、ちょこっとささえ愛サービスを開始した。利用対象は友愛ホームサービスと同一であるが、友愛ホームサービスが利用に際して会員登録を必要とすることに対し、ちょこっとささえ愛サービスでは電球・蛍光灯の取替えや体調不良時の近所への買い物代行など、30分以内で出来る日常生活でのちょっとした困りごとに地域住民の協力を得ながら対応する。簡単に利用いただけるため、年会費なし、利用料は500円/30分以内（延長30分ごとに500円）とする。

① 会員登録状況

(ア) ちょこっとスタッフ（年代別内訳） (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	0	0	0	1	2	2	4	0	9
女性	0	0	1	0	13	9	5	0	28
合計	0	0	1	1	15	11	9	0	37

(イ) 年間利用状況

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談 (件)	/	/	/	/	/	/	2	4	3	2	0	2	13
利用 (件)	/	/	/	/	/	/	2	3	3	0	0	2	10
利用料 (円)	/	/	/	/	/	/	1,000	2,000	5,000	0	0	1,500	9,500

(ウ) 提供したサービス（重複あり）

内容	件数(件)	構成比(%)
電球・蛍光灯の取替え	2	20
軽易な家具の移動	0	0
体調不良時の買い物代行	0	0
かんたんな家具の組み立て	0	0
かんたんな家電の配線	0	0
その他	8	80
合計	10	100

(3) 在宅福祉サービス事業 (374千円)

① おべんとご一緒サービス

平成24年度よりモデルとして実施。平成26年11月より本格実施。地域で暮らす高齢者の孤立、福祉課題の早期発見と地域福祉の担い手作りが目的の事業。具体的には、ボランティアがお弁当を持って利用者宅に伺い、昼食を一緒にとりながら話し相手をする。

- (ア) 利用者数：10人
- (イ) 登録ボランティア数：49人
- (ウ) 活動実績：80回

② おべんとご一緒サロン（豊島高齢者あんしんセンターとの共催）

豊島5丁目団地わくわくステーションにて高齢者を対象としたお食事会を毎月2回開催

- (ア) 開催回数：23回
- (イ) 参加人数：256人
- (ウ) 協力団体：傾聴クラブさんさん、傾聴クラブ「ハッピー」

(4) その他の在宅福祉事業 (6,331千円)

① ハンディキャブ運行事業

(ア) 事業内容

(A) ハンディキャブ（電動リフト付ワゴン車2台・スロープ式軽ワゴン車1台）の運行及び貸出し

(イ) 実績

(A) 年間利用件数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
利用件数（件）	14	9	8	8	10	9	14	11	8	8	6	10	115	9.6
走行距離（km）	820	1,418	961	890	1,733	846	445	594	263	225	157	772	9,124	760

(B) ハンディキャブ会員

財源確保のため、本事業の独自会員制度を設置し利用者（会員）から会費を徴収

年会費	利用会員数	金 額
2,000 円	24人	48,000 円

② 車イス貸出事業

(ア) 事業内容

- (A) 車イスの無料貸出（1年間を限度）
- (B) 地域の拠点での貸出し（デイホーム）

(イ) 実績

(A) 保有台数 83台 (平成30年3月31日現在)

(ウ) 年間貸出件数 (件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予約件数	19	20	17	27	11	11	20	21	17	13	17	19	212	17.7
貸出件数	18	19	16	22	10	10	18	18	13	13	16	16	189	15.8
貸出台数	18	31	16	22	10	15	25	18	13	16	16	16	216	18.0

③ 車イスステーション事業

歳末たすけあい募金を財源として車イスを購入し、町会自治会や地域の公共施設、商店等身近なスポットで無料で車イスを借りられる「車イスステーション」を設置した。引き続き、多くの町会自治会において車イスステーションが配置され、無料で1週間程度の車イス利用について、区民の利便性が高まった。

(ア) 拠点数と台数 (台)

No.	区 分	設置箇所数	車イス台数
1	町会自治会	134	227
2	地域振興室	17	29
3	福祉施設等	10	16
4	その他(商店等)	3	4
5	高齢者あんしんセンター	12	27
	合 計	176	303

(イ) 車イスステーションへの訪問

車イス利用状況確認、地域の福祉課題の発掘、地域情報収集

No.	訪問地域	訪問日	No.	訪問地域	訪問日
1	田端	5/2	7	豊島	10/10
2	神谷・東十条	6/6	8	堀船・昭和町	10/17
3	赤羽・志茂	6/29	9	西ヶ原	10/31
4	桐ヶ丘・赤羽北3丁目	9/5	10	浮間・赤羽北1,2丁目	11/21
5	田端新町・中里	10/3	11	滝野川西	11/28
6	赤羽西・西が丘	10/6	12	十条・十条台	3/20

④ 紙おむつ支給事業

介護保険の認定を受けた方で、要支援・要介護度1~3の方、及び急遽入院され常時紙おむつが必要な方に対して3ヵ月を限度に、前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を財源として紙おむつを支給する。

(ア) 支給件数 354 件 (件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	35	34	25	14	17	26	18	53	38	26	33	35	354

(イ) 支給枚数 101,868 枚 (枚)

おむつタイプ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平型	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60
テープパンツ型	413	154	299	213	242	134	204	192	220	231	266	240	2,808
はくパンツ型	5,712	5,928	5,850	4,628	3,822	2,964	3,406	4,420	6,500	6,734	7,254	4,966	62,184
尿取りパッド	4,992	3,120	4,056	2,288	2,496	1,768	1,872	2,392	3,432	3,848	3,432	3,120	36,816
合 計	11,177	9,202	10,205	7,129	6,560	4,866	5,482	7,004	10,152	10,813	10,952	8,326	101,868

⑤ 財産保全サービス事業

高齢者、知的障がい者、精神障がい者のひとり暮らし世帯または対象者のみの世帯の方が安心して生活を続けていけるよう、保有する財産（預金通帳等）を金融機関の貸金庫に保管するサービス（年間利用料12,000円）を実施する。

（ア）相談援助実績

（件）

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0
b. 初回相談件数	3	2	0	1	0
c. 相談援助件数	16	4	0	12	0
合計（件数）	19	6	0	13	0
相談援助時間（分）	255	90	0	165	0

（イ）契約実績

（件）

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 平成29年度当初契約件数	2	1	0	1	0
b. 新規契約件数	0	0	0	0	0
c. 解約件数	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	1	0

4. 地域福祉・ボランティア活動推進事業サービス区分関連事業

(事務事業費 1,949千円、人件費3,021千円)

(1) 地域ささえあい活動団体助成 詳細は「5. 助成事業」に別掲 (5,485千円)

・ 地域福祉活動助成	86件	計 4,092,000円
・ 障がい当事者団体助成	18件	計 900,000円
・ 団体立ち上げ助成	6件	計 263,000円
・ 夢ひろげ助成	1件	計 150,000円

(2) 地域ささえあい活動団体支援

地域活動推進員3人（内1人は神谷・東十条地域アシスタントワーカーを兼務）が登録団体（北区地域ささえあい活動団体）への活動訪問、支援などを行った。

①地域ささえあい活動団体の現況（登録団体一覧）

No.	団体名	活動地域	活動内容
1	NPO法人銀の鈴交流ネット	区内全域	ふれあい訪問・就業支援等
2	おもひでチューズデー	区内全域	出張演奏会
3	北区おはなしの会	区内全域	語り出張公演会・勉強会・定例会
4	NPO法人お笑いで元気	区内全域	出張落語会
5	ボランティアひまわりクラブ	区内全域	訪問理容など
6	紙芝居サークルきたきた座	区内全域	紙芝居ボランティア活動・勉強会・定例会
7	親子(父母)支援グループ・そらいろの種	区内全域	保育支援
8	日本歌謡斉唱会	区内全域	出張公演
9	認定NPO法人ことばの道案内	区内全域	障がい者支援
10	おもひでロマンチカ	区内全域	体操を交えた出張演奏会
11	井戸端げんきのわ	区内全域	出張講座
12	よみきかせの会 たんぽぽ	区内全域	読み聞かせ
13	一般社団法人 いのちを守るatプロジェクトJAPAN	区内全域	体験型防災イベント、ワークショップ
14	傾聴クラブ レインボー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
15	unfeuille あんふいーゆ	王子地区	親子交流会
16	カモミールの会	王子地区	アロマを通じた交流会
17	こころとからだの元気Lab.	王子地区	アロマボランティア活動、講座
18	サークル 英語に触れよう	王子地区	英語を通じた親子交流会
19	ステップアップクラブ	王子地区	健康づくり
20	てとての会	王子地区	子育て講座・勉強会
21	パーキンソン病友の会北区支部	王子地区	障がい当事者団体
22	傾聴クラブ あすか	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
23	傾聴クラブ こあら	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
24	傾聴クラブ さんさん	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
25	傾聴ボランティア ハーモニー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
26	傾聴クラブ てんてん	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
27	親子バレエスキップ	王子地区	バレエを通じた親子交流会
28	点訳グループ六星会	王子地区	障がい者支援
29	点訳サークル六星会（福祉センタークラス）	王子地区	障がい者支援
30	北区介護予防リーダーの会	王子地区	介護予防啓発活動、出張講座
31	NPO法人でんでん子ども応援隊	王子地区	保育、学習支援

No.	団体名	活動地域	活動内容
32	こだま	王子地区	手芸を通じたボランティア活動
33	さかえ・ふれあいサロン	王子地区	各種脳トレ・歌・体操等
34	ささえあい陽だまりの会	王子地区	食事会
35	ストレッチ体操の美園会	王子地区	健康づくり
36	すまい・地域づくりの会	王子地区	サロン活動、地域づくり
37	ダイヤビック北	王子地区	健康づくり
38	つくしの会	王子地区	食事会
39	どんぐり	王子地区	交流会
40	ほっとカフェひまわり	王子地区	茶話会
41	ほのぼの会	王子地区	食事会
42	ボランティアグループ アミークス	王子地区	リサイクル手芸
43	ボランティアグループ「なの花」	王子地区	食事会
44	王子狐のミュージカルの会	王子地区	交流会
45	楽々会	王子地区	健康づくり
46	脳トレを楽しむ会	王子地区	脳トレ
47	北区で子どもの遊ぶ場をつくる会	王子地区	子どもの居場所・プレーパーク
48	デフさくらの会	王子地区	交流会
49	上五のぞみ会	王子地区	食事会
50	北区たすけあいワーカーズひよこ	王子地区	食事会・絵手紙講座・手芸の会
51	北区健やかWK（ウォーキング）の会	王子地区	ウォーキングを主体に筋トレ・脳トレ
52	子育てママ応援塾「ほっこり〜の」	王子地区	子育てママと「社会」をつなぎ、地域共助の拠点作り
53	飛鳥山太極拳愛好会	王子地区	太極拳、ストレッチ体操
54	渋沢栄一記念王子がん哲学外来	王子地区	がん患者さんを中心に、分かち合いの場を提供
55	スマイリーサン	王子地区	障がいを持つ親子の交流・情報交換
56	きらきら太極拳	王子地区	太極拳
57	さかえ・で・サロン	王子地区	高齢者レクリエーション
58	豊島うたごえひろば	王子地区	生のアコーディオン伴奏で楽しく歌う
59	ONE JOINT	王子地区	外国籍の子どもの学習支援、その家族の支援活動
60	豊島健康麻雀班会	王子地区	健康麻雀
61	カフェサロン三丁目	王子地区	カフェサロン
62	子育て教室	王子地区	医師等による講座、小中学生対象の医療職業体験
63	傾聴クラブハッピー	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
64	傾聴クラブひびき	王子地区	傾聴ボランティア活動・勉強会・定例会
65	北区子育て光ママの会2014	王子地区	子育て中の親の交流・講演会・例会
66	街なかふくし・だんだん東十条	王子地区	多世代交流カフェの運営
67	めんどりサロン絵手紙の会	王子地区	絵手紙を通じた居場所づくり
68	アクアフレンズ	赤羽地区	健康づくり
69	こっこ援	赤羽地区	保育者支援
70	サークルタイム	赤羽地区	英語を通じた親子交流会
71	北フォルクローレ実行委員会	赤羽地区	青少年の健全育成
72	ほほ笑みサロン	赤羽地区	健康づくり
73	NPO法人 東京北部福祉倶楽部	赤羽地区	食事会、学習会、食文化
74	TOY BOX	赤羽地区	交流会
75	お楽しみ食事会”とまと”	赤羽地区	食事会

No.	団体名	活動地域	活動内容
76	コミュニティーカフェ「ドリーム」	赤羽地区	茶話会、地域活動
77	さわやかドリルクラブ	赤羽地区	高齢者対象のコーラス
78	ステップ	赤羽地区	親子交流会、体操
79	なごみ会	赤羽地区	食事会
80	ふらっときたおもちゃの図書室	赤羽地区	子どもの居場所
81	ふれあい会	赤羽地区	コーラス
82	ほっとカフェ	赤羽地区	茶話会
83	ほっと村	赤羽地区	地域交流
84	ボランティア「サクラ草」	赤羽地区	食事会、レクリエーション
85	ミニデイホームオリーブ	赤羽地区	食事会、レクリエーション
86	ミニデイホームさくら	赤羽地区	食事会
87	みんなで歌おう会	赤羽地区	歌を通じた交流会、出前公演
88	むつみ会	赤羽地区	卓球をツールにした介護予防
89	囲碁を楽しむ会	赤羽地区	囲碁を通じた交流会
90	桐ヶ丘27夢みら	赤羽地区	食事会、コミュニケーション活動
91	桐ヶ丘ほほえみ会	赤羽地区	脳トレ 認知症予防
92	笑和会	赤羽地区	食事会、交流会、レクリエーション
93	神谷虹の会	赤羽地区	配食、食事会
94	草の根国際交流の会 コアラサークル	赤羽地区	外国人親子支援、交流会
95	浮間マズサークル	赤羽地区	親子交流会
96	北三友の会	赤羽地区	食事会
97	アートクラブ 「ルーツ」	赤羽地区	芸術活動を通じた親子交流会
98	ララちゃんのおうち	赤羽地区	子育て支援
99	笑いクラブ スマイル赤羽	赤羽地区	笑いヨガの活動、出前講座
100	赤羽ベーゴマクラブ	赤羽地区	ベーゴマを通じた多世代交流
101	赤羽太極拳	赤羽地区	健康づくり
102	北園結の会蕎麦倶楽部	赤羽地区	そば打ちを通じた地域交流
103	桐ヶ丘健康づくりの会	赤羽地区	健康体操・交流・脳トレ
104	TENゴスペルクワイア	赤羽地区	子どもと一緒にゴスペルコーラス
105	親子リズム体操 W(ウイズ) まま	赤羽地区	親子リズム体操
106	エッセイ・作文の会	赤羽地区	エッセイを通じた仲間づくり
107	うきまカフェ	赤羽地区	茶話会・個別相談
108	ひまわりクラブ	赤羽地区	訪問美容
109	ひまわりサロン	赤羽地区	お楽しみ会（健康の話、体操、お茶等）
110	神谷ストレッチクラブ	赤羽地区	認知症予防体操、マット・ボール運動他
111	NPO法人 彩結び	赤羽地区	多世代交流カフェの運営・講座開催
112	きたくコミュニティ・つむぐわ	赤羽地区	親子で、学ぶ場、体験する場づくり
113	赤羽自然観察公園ジオトープの会	赤羽地区	ホタル成育地保護とホタル観賞会
114	ココロのふれあいさろん おむすび	赤羽地区	サロン お困りごとの相談対応
115	神谷堀公園ハイツふれあい会	赤羽地区	健康体操・カラオケ・落語会
116	読み聞かせの会 カスタネット	赤羽地区	絵本読み聞かせ、多世代交流
117	鶴よ鶴よ	赤羽地区	脳トレ 認知症予防
118	手芸の友 ローズ会	赤羽地区	手芸を通じた居場所作り
119	りぷりんとフレンズ・北 スマイル北	赤羽地区	絵本の読み聞かせ
120	西が丘桜クラブ	赤羽地区	ポッチャを通じた多世代交流
121	NPO法人勉強レストランそうなんだ	滝野川地区	障がい者支援

No.	団体名	活動地域	活動内容
122	パステルこっとな	滝野川地区	パステル画の出前講座等
123	飛鳥山マンドリンクラブ	滝野川地区	出張公演
124	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	滝野川地区	不登校・ひきこもりの家族会
125	コミークラブ	滝野川地区	交流会
126	シャベレーズ	滝野川地区	パネルシアターを通じた青少年育成
127	そばの花	滝野川地区	食事会、レクリエーション
128	なでしこ会	滝野川地区	交流会、レクリエーション
129	ねこの手	滝野川地区	音楽ワークショップ、演奏活動
130	ミニデイ プチトマト	滝野川地区	食事会、交流会
131	みんなのサロン西大原	滝野川地区	茶話会、レクリエーション
132	子育て支えあい滝三っ子クラブ「ふるふる」	滝野川地区	子どもの居場所
133	手話ダンスさくら草	滝野川地区	手話ダンスの出前公演
134	あすかサロンの会	滝野川地区	高齢者やその家族の地域交流
135	りゅうのすけくん茶論	滝野川地区	サロン縁じょい田端駅通り商店街運営
136	筋力アップ友の会	滝野川地区	楽しいストレッチ、脳トレ
137	りぷりんとフレンズ北話会	滝野川地区	絵本の読み聞かせ（社会参加と世代間交流）
138	りぷりんとフレンズ・さくら会	滝野川地区	絵本の読み聞かせ
139	やよいクラブ	滝野川地区	健康体操、交流
140	リリース	滝野川地区	社交ダンスを通じての健康づくり
141	快眠ヨガの会	滝野川地区	ヨガを通じての健康づくり、交流
142	「COCOROごはん」	滝野川地区	子ども食堂・学習支援
143	健康カーレットクラブ田端	滝野川地区	カーレットを通じた多世代交流

②訪問活動（地域で開催されているサロン活動の訪問など）

登録団体「地域ささえあい活動団体」や地域のサロン活動等に対する訪問をし、状況確認や活動支援を行った。

訪問実績：90件

訪問先：地域ささえあい活動団体の他、地域団体、町会自治会、福祉施設など

③地域ささえあい活動交流会、支援講座等

(人)

No.	事業名	開催日	内容	参加人数
1	ボランティアルームたばた交流会	4/10	各団体の活動紹介、会場利用に関する意見交換	20
2	ささえあい交流会	7/21	各団体の情報交換会、茶話会	106
3	ささえあいフェスタ	本番2/12 (説明会:10/12、 実行委員会:11/14、 12/1, 12/21, 1/25)	地域ささえあい活動団体によるステージ発表、模擬店、販売、活動紹介等	500 (参加団体 48団体)

④ネットワーク作りを目的として行事等への参加

No.	行事名	開催日	No.	行事名	開催日
1	ねっとわーくまつり	4/22, 23	3	ファミリーまつり	11/5
2	下水道ふれあいフェア	7/27	4	オータムフェスティバル	11/11

(3) おちやのご祭祭2017の開催

①趣旨

「話がある 和になる 輪ができる」をテーマに65団体・個人が参加し、より豊かな地域のネットワークづくりを目指して開催。総務・企画・広報・会場の4委員会によって運営（各団体・個人がいずれかの委員会に所属）

②開催日及び会場

平成29年6月10日（土）～11日（日）滝野川会館・滝野川文化センター 来場者10,000人

③各参加団体による企画内容

部会名	内 容
ステージ	ウクレレ演奏、琉球舞踊、フラダンス、手話ダンス、吹奏楽演奏、昭和歌謡、バトン・ポンポン、キッズダンス、バンド演奏、アフリカ音楽、民謡舞踊、詩吟等
模擬店	たこ焼き、おでん、あげパン、ポテト、カレー、やきそば、アフリカ料理、赤飯、磯辺焼き、焼き立てパン、から揚げ、コロケ、お菓子、ジュース等の販売
バザー	衣類、雑貨、福祉作業所自主製品等の販売
体験・展示	手話、点字、手芸作品、リサイクル、社協企画、名刺作り、健康チェック、写真展、聴導犬デモ 他

④全体企画

(ア) オープニング1：話がある 和になる 輪ができる

20年連続参加団体の表彰（アフリーク）

※「おちやのご大使」にも任命

(イ) オープニング2：江戸囃子・獅子舞

(ウ) スタンプラリー

(エ) フィナーレ：おちやのご祭祭テーマ曲、手話コーラス、ステージ記念撮影

⑤社協企画

祭りのコンセプトに合致した企画かつ、来場する子ども達が楽しめるものとして、北区で活動する子ども支援団体が出展する社協企画「おちやの子ひろば」を開催。

特別講演として、豊島子どもWAKUWAKUネットワーク 栗林 知絵子氏による講演会も実施した。

(ア) 特別講演「～おせっかいが地域の子どもの変える～」

(イ) もくねんさん作り

(ウ) 100マス計算大会・VR体験

(エ) 子ども用品バザー

(オ) チャリティー10円ゲーム

(カ) お楽しみゲームワークショップ

(キ) メッセージカード作り（七夕）

(ク) フードドライブ

(ケ) 社協PRコーナー

⑥準備会の開催

当日を迎えるまで全6回の準備会と反省会等を開催し準備を行ってきた。

準備を通じて、参加団体同士の交流も深められるよう工夫している。

(4) ボランティア保険の取り扱い

特定非営利活動法人東京都北区市民活動推進機構に委託

区 分	取り扱い件数(件)	取り扱い人数(人)
ボランティア保険	379	6,828
行事保険	89	4,544

5. 助成事業サービス区分関連事業

(事務事業費5,485千円：うち助成金支出5,405千円)

(1) 助成事業（歳末たすけあい募金助成事業） (5,405千円)

歳末たすけあい募金の地域福祉配分金（前年度の歳末たすけあい・地域福祉募金）を財源に、以下の①～④の助成を行う。

① 〈区分Ⅰ〉地域ささえあい活動助成

- (ア) 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・ 自主財源の確保が可能
 - ・ 北区内での年間の活動回数が10回以上である
 - ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 - ・ 北社協団体会員

※上記すべての項目に該当すること

- (イ) 助成項目
- (A) 会場費
 - (B) 講師料
 - (C) 広報費
 - (D) 物品購入費

(ウ) 助成限度額 助成項目 (A) ～ (D) 合わせて上限5万円

(エ) 平成29年度助成団体

- ※ 活動目的の表記方法
- ・ 孤立、閉じこもり予防…孤立
 - ・ 健康維持、認知症予防、介護予防…健康
 - ・ 多世代交流…多世代
 - ・ 課題を抱えた人の相談支援…相談

No.	団 体 名	活動類型	助成額
1	ボランティアひまわりクラブ	健康	50,000
2	ステップ	孤立・多世代	50,000
3	ボランティア サクラ草	健康・予防	50,000
4	パステルこっとな	健康	50,000
5	親子支援グループ そらいろの種	孤立	50,000
6	浮間ママズサークル	多世代	30,000
7	ステップアップクラブ	孤立・健康	30,000
8	さわやかドリルクラブ	孤立・健康	50,000
9	桐ヶ丘ほほえみ会	健康	40,000
10	コミークラブ	孤立・健康	50,000
11	てとての会	孤立	50,000
12	傾聴クラブこあら	孤立	50,000
13	脳トレを楽しむ会	健康	50,000
14	TOY BOX	孤立	50,000
15	桐ヶ丘27夢みら	孤立・健康	50,000
16	傾聴クラブあすか	孤立・健康	50,000

(エ) 平成29年度助成団体 (前頁より続き)

No.	団 体 名	活動類型	助成額
17	傾聴クラブさんさん	孤立・健康	50,000
18	カモミールの会	孤立・健康	50,000
19	サークルタイム	多世代	50,000
20	コミュニティ・カフェ「ドリーム」	孤立・健康・多世代	30,000
21	囲碁を楽しむ会	健康・孤立・多世代	50,000
22	みんなのサロン西大原	孤立・健康	50,000
23	ほっとカフェ	孤立・健康・多世代	50,000
24	すまい・地域づくりの会	孤立・健康	33,000
25	むつみ会	健康・孤立	50,000
26	シャベレーズ	多世代	30,000
27	こっこ援	多世代・相談	50,000
28	北園結の会 蕎麦倶楽部	多世代	50,000
29	さかえ・ふれあいサロン	孤立・健康	50,000
30	親子バレエ スキップ	孤立・健康	50,000
31	傾聴クラブレインボー	健康	50,000
32	赤羽太極拳	孤立・健康・相談	50,000
33	笑いクラブ スマイル赤羽	孤立・健康・相談	50,000
34	ほほ笑みサロン	孤立・多世代・健康	50,000
35	草の根国際交流コアラサークル	孤立	50,000
36	ねこの手	孤立・相談・多世代	50,000
37	アートクラブ「ルーツ」	孤立	50,000
38	神谷堀公園ハイツふれあい会	孤立・多世代	50,000
39	りゅうのすけくん茶論	孤立	40,000
40	きらきら太極拳	健康・多世代	50,000
41	傾聴クラブ ハッピー	健康	50,000
42	豊島うたごえひろば	健康・孤立	50,000
43	さかえ・で・サロン	健康	40,000
44	北区子育て光ママの会2014	孤立	50,000
45	TENゴスペルクワイア	孤立	50,000
46	NPO法人彩結び	多世代	50,000
47	Wままりズム	多世代	50,000
48	ココロのふれあいサロン おむすび	孤立・健康・多世代・相談	50,000
49	豊島健康麻雀班会	孤立・健康	50,000
50	不登校・ひきこもりの自主家族懇談会「赤羽会」	孤立・相談	50,000
51	NPO法人クレセール心の相談室	相談	50,000
52	きたく健やかWKの会	孤立・健康	50,000
53	筋力アップ友の会	健康	50,000
54	飛鳥山太極拳愛好会	孤立・健康・多世代	50,000
55	りぷりんとフレンズ・さくら会	多世代・健康	50,000
56	カフェサロン三丁目	孤立・健康・多世代	50,000
57	カフェあすかの会	孤立・健康	50,000
58	神谷ストレッチクラブ	健康	50,000
59	絵本読み聞かせの会カスタネット	多世代	50,000
60	北区コミュニティ・つむぐわ	多世代・相談	50,000
61	子ども支援「ののはな」	孤立・相談	50,000
62	北区で子どもの遊び場をつくる会	多世代	50,000

(エ) 平成29年度助成団体 (前頁より続き)

No.	団 体 名	活動類型	助成額
63	北区介護予防リーダーの会	健康	50,000
64	よみきかせの会たんぽぽ	多世代・相談	50,000
65	りぷりんとフレンズ・北話会	健康・多世代	50,000
66	子育て教室	相談・多世代	50,000
67	赤羽ペーゴマクラブ	孤立・多世代・健康・相談	50,000
68	おもひでチューズデー	孤立・健康	50,000
69	おもひでロマンチカ	孤立・健康	50,000
70	赤羽自然観察公園ビオトープの会	多世代	50,000
71	NPO法人市民後見北ネット	相談	50,000
72	Green・Heart (若者の性と生を北区から考える会)	孤立・多世代・相談	48,000
73	ストレッチ体操の美園会	孤立・健康	50,000
74	リリース	孤立・健康・多世代	50,000
75	傾聴クラブてんてん	孤立・健康	17,000
76	手芸の友 ローズ会	孤立・健康	50,000
77	西が丘 桜クラブ	孤立・健康	50,000
78	めんどりサロン絵手紙の会	孤立・健康	50,000
79	快眠ヨガの会	健康	30,000
80	鶴よ鶴よ	孤立・健康	24,000
81	COCOROごはん	孤立・相談	50,000
82	元気deおわん猫	孤立・健康・相談・多世代	50,000
83	りぷりんとフレンズ・すまいる北	孤立・健康・多世代	50,000
84	健康カーレットクラブ田端	孤立・健康・多世代	50,000
85	街なかふくし・だんだん東十条	孤立・多世代	50,000
86	やよいクラブ	孤立・健康	50,000
	実績	合計金額(円)	4,092,000
		件数(件)	86

② 〈区分Ⅱ〉障がい当事者団体助成

- (ア) 助成対象
- ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 - ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 - ・ 北区内において、広く公開されている活動を行っている
 - ・ 身体、知的、精神の障がい当事者(北区在住)10名以上が会員で、かつ会則を制定している団体
 - ・ 本会の団体会員になっている団体
- ※上記すべての項目に該当すること

(イ) 助成項目 年中行事を含む事業費

(ウ) 助成限度額 上限5万円

(エ) 平成29年度助成団体

No.	団 体 名	活動類型	助成額
1	北区肢体不自由児者父母の会	孤立・多世代	50,000
2	北区身体障害者自動車会	孤立・相談	50,000
3	北区視覚障害者福祉協会	多世代	50,000
4	北区聴覚障害者協会	孤立	50,000

(エ) 平成29年度助成団体 (前頁より続き)

No.	団 体 名	活動類型	助成額
5	東京ドロップインセンター・北区さざなみ会	孤立・多世代	50,000
6	北区失語症友の会	孤立	50,000
7	パーキンソン病友の会 北区支部	孤立・健康	50,000
8	ソフトラクロス インドア同好会	健康・多世代	50,000
9	北区肢体不自由者青年部	孤立・多世代	50,000
10	北区さわやかポニークラブ	健康・多世代	50,000
11	ゆりかもめの会	孤立・健康	50,000
12	ふうせんクラブ	健康・多世代	50,000
13	和み会	孤立・健康・多世代	50,000
14	北区手をつなぐ親愛の会	孤立	50,000
15	王子ホールドスターズ	健康・多世代	50,000
16	スマイリーサン	健康・多世代・相談	50,000
17	王子パルム	健康・多世代	50,000
18	デフさくらの会	孤立・健康・多世代	50,000
実績		合計金額 (円)	900,000
		件数 (件)	18

③ 〈区分Ⅲ〉 団体立上げ助成

(ア) 助成対象 ・ 区分Ⅰ「地域ささえあい活動団体」または区分Ⅱ「障がい当事者団体」の条件に該当する団体。ただし過去に歳末たすけあい・地域福祉募金助成において助成金をうけている団体は対象外とする。

(イ) 助成項目 (A) 広報費
(B) 物品購入費

(ウ) 助成限度額 助成項目 (A) ~ (B) 合わせて上限5万円

(エ) 平成29年度助成団体

No.	団体名	他助成併願	助成額
1	COCOROごはん	区分Ⅰと併願	50,000
2	元気deおわん猫	区分Ⅰと併願	50,000
3	りぷりんとフレンズ・すまいる北	区分Ⅰと併願	50,000
4	健康カーレットクラブ田端	区分Ⅰと併願	50,000
5	街なかふくし・だんだん東十条	区分Ⅰと併願	50,000
6	やよいクラブ	区分Ⅰと併願	13,000
実績		合計金額 (円)	263,000
		件数 (件)	6

④ 〈区分Ⅳ〉 夢ひろげ助成

(ア) 助成対象 ・ 法人格を持たない非営利活動団体又は特定非営利活動法人
 ・ 北区内に所在し、北区を拠点に活動している団体
 ・ 北区内において、参加者・スタッフともにメンバーを固定せずに、オープンな活動を行っている団体
 ・ 5名以上の会員で、事業を定めた会則を制定している団体
 ・ 本会の会員になっている団体

※上記すべての項目に該当すること

- (イ) 助成対象事業
- ・先駆的、実験的事業や他のモデルとなるような企画で、その事業に対する準備費、開発費、実践経費
 - ・地域福祉に関する調査、研究活動に対する経費、情報収集した事例集の発行経費

(ウ) 助成限度額 上限50万円

(エ) 平成29年度助成団体

No.	団体名	助成額	
1	音訳グループ やまびこ	150,000	
	実績	合計金額 (円)	150,000
		件数 (件)	1

⑤ 審査

東京都共同募金会北地区配分推せん委員会にて行う

開催日	出席者数 (人)	付議内容
6/16	11	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度助成団体実績報告 ・平成29年度助成金交付審査

⑥ 助成制度説明・相談会

開催日	会場	内容	参加団体数
3/13	岸町ふれあい館	助成金の趣旨、助成金額、内容、申請書の記入の仕方など	50
3/15			37

6. 地域福祉権利擁護事業サービス区分関連事業

(事務事業費1,132千円、人件費6,189千円)

【事業内容】

高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方が、自立した地域生活を送れるよう、福祉サービスを適切に利用する権利を擁護することを目的として、下記の援助を実施する。

- ① 福祉サービスの利用援助
 - a. 福祉サービスについての情報提供、助言
 - b. 福祉サービスを利用し、又は利用をやめるために必要な手続き
 - c. 福祉サービスの利用料を支払う手続き
 - d. 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き
 - e. 日常生活支援サービス（福祉サービスの適切な利用のため必要な一連の援助）
- ② 日常的金銭管理サービス
 - a. 年金及び福祉手当の受領に必要な手続き
 - b. 税金、社会保険料、公共料金、医療費、家賃等の支払い手続き
 - c. 日常生活に必要な預貯金の払戻し、預け入れ、解約の手続き
- ③ 書類等の預かりサービス
金融機関の貸金庫にて、年金証書、預貯金通帳、権利証、契約書類等を保管

【実績】

① 相談援助実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計	月平均
a. 問い合わせ件数	0	0	0	2	2	0.2
b. 初回相談件数	249	16	54	36	355	29.6
c. 相談援助件数	2,228	182	553	319	3,282	273.5
合計	2,477	198	607	357	3,639	303.3

(注) a・・・制度の一般的な問い合わせ b・・・具体的な事例を伴った初回の相談
c・・・2回目以降の相談援助及び既契約者への相談援助

② 契約実績 (件)

項目	認知症 高齢者等	知的 障がい者	精神 障がい者	その他	合計
a. 平成29年度当初契約件数	22	3	8	3	36
b. 新規契約件数	8	2	2	1	13
c. 解約件数	6	0	3	0	9
年度末契約件数(a+b-c)	24	5	7	4	40

参考（過去5年の契約件数推移） (人)

年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
年度当初利用者数	36	40	42	40	45
契約者数	6	8	12	11	8
解約者数	6	12	14	9	13
年度末利用者数	36	36	40	42	40

③ 生活支援員

(ア) 生活支援員数

ボランティア活動経験者等の一般区民から生活支援員を採用し、利用者支援を実施

(人)

平成29年度当初数	23
新規契約者	0
年度末退職者	3

(イ) 生活支援員研修会等の実施

	研修名	開催日	参加者数 (人)	内容
1	北社協生活支援員事務連絡会	4/20	17	雇用契約に関する説明、活動上の留意点等説明
2	城北ブロック社協生活支援員合同交流会（文京）	7/14	8	城北4区の生活支援員での情報交換、交流会
3	城北ブロック社協生活支援員合同研修会（文京）	2/7	12	吟味されていない“私の良かれ”は“利用者の迷惑”
4	北社協生活支援員研修会	3/6	10	年金の基礎知識について

7. 権利擁護センター事業サービス区分関連事業

(事務事業費4,066千円、人件費18,977千円)

(1) 権利擁護センター「あんしん北」事業 (2,610千円)

福祉サービス利用、成年後見制度の利用、権利擁護に関わる相談及び福祉サービス利用に際しての苦情に総合的に対応する。

①総合相談事業

- ・ 一般相談 高齢者や障がい者の権利擁護に関わる一般的な相談
- ・ 専門相談 一般相談のうち、法律的な対応が必要な場合等、法律・福祉・生活に関する一体的な専門相談（毎月第1、3水曜日午後、予約制で実施）
- ・ 苦情相談 福祉サービス利用に関する苦情相談

【実績】

(ア) 一般相談(職員対応総数)

項目	件数
問い合わせ	2
初回相談	355
継続相談	3,282
合計	3,639

参考(過去5年の一般相談実績推移)

	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
問合せ	3	11	12	20	8
初回	426	370	421	435	410
継続	2,605	2,641	3,247	3,607	5,011
合計	3,034	3,022	3,680	4,062	5,429

(イ) 専門相談(弁護士等対応総数)

実施件数(件)	17
実施時間(分)	775

参考(過去5年の専門相談実績推移)

年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
件数	17	12	23	22	19

(ウ) 相談援助総数(件)

実施件数(ア+イ)	3,656
-----------	-------

参考(過去5年の相談実績推移)

年度	28年度	27年度	26年度	25年度	24年度
件数	3,051	3,034	3,703	4,084	5,448

エ. 初回相談の経路別相談件数(複数回答)

(件)

区分	本人	親	子	配偶者	兄弟姉妹	親類	隣人・知人	ホームヘルパー	民生委員	介護支援専門員	福祉施設	地域包括支援センター	医療機関	福祉事務所	行政(左記以外)	その他	合計
高齢者	31	0	35	9	16	18	2	0	1	35	6	61	8	4	4	19	249
知的障がい者	0	5	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	2	0	2	2	16
精神障がい者	19	4	1	0	4	3	1	0	0	2	5	2	3	1	4	5	54
その他	12	6	1	0	2	1	0	0	0	1	1	2	2	1	2	6	37
合計	62	15	37	9	23	22	4	0	1	38	14	66	15	6	12	32	356

オ. 初回相談内容の状況（複数回答）

（件）

区分	福祉サービスの手続き	日常的金銭管理	書類等の預かり	保健サービスの手続き	医療に関する手続き	福祉サービスの苦情	今後の生活設計	本事業に関する問合せ	成年後見（任意後見）に関する問合せ	成年後見（法定後見）に関する問合せ	財産保全	消費契約	相続	財産侵害	虐待	遺言に関する問合せ	専門相談	その他	合計
高齢者	39	78	1	0	1	2	13	1	35	135	1	0	14	0	1	9	14	15	359
知的障がい者	1	4	1	0	0	3	1	0	0	10	0	0	1	0	0	0	0	1	22
精神障がい者	10	16	2	0	0	10	0	0	3	23	1	0	2	2	1	0	0	6	76
その他	2	5	0	0	0	4	3	1	5	13	0	0	3	0	0	0	4	13	53
合計	52	103	4	0	1	19	17	2	43	181	2	0	20	2	2	9	18	35	510

②成年後見制度利用支援事業

【事業内容】

成年後見制度の利用が必要とされている高齢者、知的障がい者、精神障がい者などに対して、下記の援助を実施する。

- ・一般相談による成年後見制度についての説明・相談
- ・弁護士による専門相談
- ・弁護士会、司法書士会、社会福祉士会等の関係団体の紹介
- ・講演会及び説明会等の実施
- ・利用者の成年後見制度利用に関する援助

【実績】

(ア) 成年後見制度に関する相談の実績(延べ件数) (件)

項目	内訳				合計件数
	電話	来所	訪問	その他	
一般相談による説明・相談	1,034	108	198	53	1,393
弁護士による専門相談	1	5	1	0	7
合計	1,035	113	199	53	1,400

(イ) 相談援助実績(成年後見一般相談延べ件数) (件)

項目		認知症高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計	月平均
初回相談	法定後見	135	10	23	13	181	15
	任意後見	21	0	1	3	25	2
相談援助件数		986	16	137	55	1,194	100
合計		1,142	26	161	71	1,400	117

* 初回相談の法定後見と任意後見の内訳は複数回答による集計のため重複あり

(ウ) 講演会の実施

(人)

No.	講座名	対象	内 容	開催日	参加数
1	成年後見制度講演会「成年後見制度のABC」	障がい者及び関係者	北区障害者自立生活支援室との共催による基礎説明会	5/16	18
2	成年後見制度講演会「障害者の成年後見」	障がい者及び関係者	北区障害者自立生活支援室と共催、社福士による講演会	5/23	20
3	福祉従事者向け成年後見制度説明会	区内福祉従事者	成年後見制度に関する説明	6/1	41
4	遺言・相続講演会	地域住民	遺言と相続に関する説明	10/5	15
5	老い支度①生き方上手は頼み上手	区民一般	自立した老後を送るために準備すること	10/18	64
6	老い支度②「自己点検ノート」	区民一般	認知症になっても自分らしく生きる	11/7	48
7	老い支度③「遺言」のイロハ	区民一般	遺言の種類や書き方に関する基礎知識	11/14	68
8	老い支度④「自分らしい葬儀と新しい供養のカたち」	区民一般	葬儀とお墓の最新事情に関する講義	11/22	58
9	老い支度⑤輝け！私のビューティフルエイジング	区民一般	ずっと元気に、セカンドステージのための生活習慣	12/7	51
10	老い支度⑥「在宅医療の進め方」	区民一般	高齢者の在宅療養について	12/13	41
11	老い支度⑦「認知症と法的問題～成年後見制度」	区民一般	成年後見制度の基礎知識	12/18	41
12	老い支度スピンオフ講座「明日、親が倒れたら～あなたははどうする？みんなはどうしてる？」	区民一般	介護保険や福祉サービスに関しての基礎的な知識と事例を紹介	2/3	55

(エ) 職員による出張説明等の実施

権利擁護センターの事業等を区民や関係機関の方に周知し、利用者の掘り起こしを行うため職員が施設等に出向き説明等を実施

(人)

No.	集会名	対 象	内 容	開催日	参加数
1	赤羽西福祉作業所	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	6/16, 7/21	30
2	葬祭ホール見学会	区民一般	任意後見制度の説明	9/4	10
3	北桜会	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	9/11	40
4	笑年会	地区住民	成年後見制度の説明	9/16	38
5	そばの花	地区区民	成年後見制度の説明	2/10	39
5	成年後見制度講演会	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	2/13	20
6	わくわくかん家族会	障がい者及び関係者	成年後見制度の説明	2/30	4

③苦情対応機関の設置

【事業内容】

福祉サービス利用に関する苦情に対する相談対応、苦情解決の実施

(ア) 苦情相談受付

対象別件数

(件)

項目	件数	内訳			
		高齢	知的	精神	その他
a. 問い合わせ件数	0	0	0	0	0
b. 初回相談件数	22	3	3	10	6
内訳					
相談のみ件数	21	3	2	10	6
苦情調整委員対応申立件数	1	0	1	0	0
c. 相談援助件数	94	2	36	24	32
合計	116	5	39	34	38
相談援助時間(分)	1,932	30	870	545	487

苦情内容別件数(複数回答)

(件)

苦情内容別件数		内訳				合計
		高齢	知的	精神	その他	
福祉サービスに関する苦情	サービス内容	1	1	1	1	4
	職員の対応・態度	0	1	9	4	14
	責任者・法人の対応	0	3	0	1	4
	具体的な被害	0	0	0	0	0
	虐待・拘束	0	0	0	0	0
	事業運営全般(寄付強要等)	0	0	0	0	0
	契約不履行・説明不足等	0	0	0	0	0
	利用料負担	0	0	0	0	0
	事業所から利用者に対する苦情	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
権利侵害	相続問題	0	0	0	0	0
	財産侵害	0	0	0	0	0
	金銭・財産管理	0	0	0	0	0
	金銭トラブル(消費、契約問題)	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0

対応意向別件数(複数回答)

(件)

苦情内容別件数	件数				合計
	高齢	知的	精神	その他	
話を聞いてほしい	0	1	8	1	10
教えてほしい	0	0	1	1	2
調査してほしい	0	0	0	0	0
改善してほしい	1	1	1	2	5
仲裁してほしい	0	3	1	2	6
謝罪してほしい	0	1	0	0	1
弁償してほしい	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0

(イ) 区内事業所向け苦情研修会の実施

区内福祉事業所・施設に対し、現場レベルでの苦情解決のための仕組みや体制づくりのための研修を行った。(人)

講座名	対象	内容	開催日	参加数
苦情受付～現場でどのように準備し対応するか～	苦情受付担当者	苦情対応の基礎	9/8	30
苦情対応責任者の役割と責任とは	苦情解決責任者	事業所の責任等	9/21	27

(2) 成年後見活用あんしん生活創造事業

(1,456千円)

【事業内容】

成年後見人などに対する後見人等業務の支援などのため、下記の事業を実施する。

- ① 後見人等のサポート
 - a. 弁護士等による専門相談
 - b. 後見人等研修会の開催
- ② 地域ネットワークの活用
後見人等の業務や被後見人の生活を地域で支えるための地域ネットワークとして、関係機関等との情報交換や共同事業に取り組む。
- ③ 成年後見制度推進運営委員会の設置
本会の行う成年後見制度に関する事業の実施にあたり、事業運営方針等についての助言・指導等を行い、事業の適切な運営を確保する。
- ④ 社会貢献型後見人の養成
東京都が行う社会貢献型後見人養成事業による講習修了者に対し、研修、実習、講演会、情報提供などにより、社会貢献型後見人の養成を行う。

【実績】

① 後見人等のサポート

(ア) 弁護士等による専門相談の実績

項目	件数
法律家による専門相談	7

(イ) 後見人等研修会の実施

(人)

講座名	対象	内容	開催日	参加数
親族後見人等勉強会	親族後見人、または受任を検討している親族	後見人の業務、家裁への報告など	8/24	30

② 地域ネットワークの活用

(ア) 成年後見関係機関連絡会の開催

成年後見制度推進に関わる関係機関による連絡会を開催。

内容：各団体の成年後見制度に関する活動状況の情報交換

期日：平成30年2月23日（金） 於：岸町ふれあい館第5集会室

出席団体（17団体56人）
東京弁護士会、第一東京弁護士会、東京パブリック法律事務所、リーガルサポート東京支部北荒川地区、北区社会福祉士会、東京都北区医師会、東京税理士会王子支部、東京都行政書士会北支部、東京都社会保険労務士会北支部、北区民生委員・児童委員協議会、王子公証役場、市民後見☆北ネット、北区高齢者あんしんセンター（13ヶ所）東京都北区（健康福祉課、生活福祉課、高齢福祉課、障害福祉課、介護保険課）、東京都社会福祉協議会、北区社会福祉協議会、北社協成年後見制度推進運営委員会

(イ) 地域ネットワーク関係機関との会合等

No.	会議名	内 容	開催日
1	城北ブロック権利擁護センター連絡会	センター事業に関する意見交換	5/19, 9/15, 12/1, 3/2
2	城北ブロック権利擁護センター長会議	センター運営に関する意見交換	4/7
3	北区自立支援協議会（本協議会、権利擁護部会）	障害者関係施策協議、障害者差別解消法対応協議等	6/28, 8/4, 9/27, 10/19, 11/27, 1/29, 2/9

(ウ) 地域ネットワーク関係機関との共同事業

(人)

No.	事業名	内 容	開催日	参加者
1	城北ブロック権利擁護センターケース検討会	困難ケースに対し協議及び専門機関の助言	12/8	23

③ 成年後見制度推進運営委員会の設置

(ア) 成年後見制度推進運営委員会の開催

会 議	内 容	開催日
第1回	あんしん北事業報告と現行モデルケースの年間報告	6/29
第2回	新モデルケース検討に関する区内特養調査の報告など	9/15
第3回	平成29年度モデルケース検討と養成講座の検討	3/15

④ 社会貢献型後見人の養成、受任の準備と取組み

東京都が行う社会貢献型後見人養成事業にともなう養成、研修の実施

平成29年度登録者数：4人

(ア) 養成研修

都の事業移行にともない、区による養成事業検討中のため新規養成を行わず

(イ) 登録者研修・連絡会等の開催

登録者について、後見人養成のための各種研修を開催または外部研修への参加を行った。(人)

No.	内 容	開催日	参加者
1	社会貢献型後見人研修会	1/24	2

(ウ) 社会貢献型後見人受任の取組み

現在登録中の養成登録者4人の中から後見人受任の案件を検討。本年度に実施した区内特養入所者に対する調査から、社会貢献型後見人の受任が適当と思われるケース3件について第2回成年後見制度推進運営委員会で検討を行い、3件について制度利用にむけて本人、施設、親族等との調整に入ることとした。

⑤ 法人後見監督業務の取組み

(ア) 後見監督業務の実施

平成28年2月からの社会貢献型後見人に対する後見監督業務に加え、平成29年度から新たに1件社会貢献型後見人モデルケースの後見監督を受任した。方針について確認を行った上で、初年度は3か月に1度ごと、2年目以降は半年に1度ごと書面と面接によって報告を受け、監督業務を遂行することとした。

【モデルケース1】

日程	内容
4/12	後見活動に関する監督の実施
5/16	家裁への監督事務報告書の提出
7/3	監督業務に関する顧問弁護士への報告
8/23	被後見人訪問を行い、本人状況の確認
10/19	後見活動に関する監督の実施

【モデルケース2】

日程	内容
6/22	社会貢献型後見人、監督人選任
6/26	被後見人との顔合わせ
7/31	被後見人入居施設職員から契約関係書類の説明立ち会い
8/2	貴重品引き継ぎの立ち会いと市民後見の説明
8/7	後見活動に関する監督の実施
9/8	家裁への初回報告書の提出
12/14	第一四半期の後見活動に関する監督の実施
12/15	監督業務に関する顧問弁護士への報告
3/6	第二四半期の後見活動に関する監督の実施

8. 障害福祉サービス事業経理区分関連事業

(事務事業費712千円、人件費20,348千円)

視覚障がい者ガイドヘルパー派遣事業

【事業内容】

北区から居宅介護サービス支給量の決定を受けた視覚障がい者に対し、通院と同行援護の外出支援を実施する。

【実績】

(1) ガイドヘルパー登録状況 (人)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	0	0	0	1	1	2	4
女性	0	0	0	0	15	30	45
合計	0	0	0	1	16	32	49

(2) 利用者登録状況 (人)

区分	10未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	合計
男性	0	0	0	0	4	6	5	3	5	0	23
女性	0	0	0	0	4	3	7	15	8	0	37
合計	0	0	0	0	8	9	12	18	13	0	60

(3) 実施状況

月	利用者数 (人)	ヘルパー実績 (人)	総活動時間 (時間)	介護給付費収入額 (円)	利用者負担額 (円)	合計収入額 (円)
4月	50	40	1,249	1,968,039	53,611	2,021,650
5月	49	42	1,197	1,733,918	52,426	1,786,344
6月	50	41	1,250	2,010,059	54,284	2,064,343
7月	47	40	1,079	1,631,836	52,738	1,684,574
8月	50	40	1,032	1,481,628	42,501	1,524,129
9月	51	38	1,097	1,745,128	42,405	1,787,533
10月	51	42	1,221	1,746,534	64,030	1,810,564
11月	50	42	1,221	1,901,784	50,296	1,952,080
12月	48	36	1,136	1,686,604	73,108	1,759,712
1月	45	39	1,002	1,516,337	64,109	1,580,446
2月	48	39	1,016	1,530,647	44,373	1,575,020
3月	48	46	1,092	1,566,928	43,669	1,610,597
合計	587	485	13,592	20,519,442	637,550	21,156,992
月平均	49	40	1,133	1,709,954	53,129	1,763,083

(4) 登録ガイドヘルパー研修会 (人)

回	研修名	内容	開催日	参加数
第1回	視覚障がい者ガイドヘルパー ステップアップ研修	盲導犬について	8/31	11
第2回	登録更新研修	登録更新研修	2/26, 3/1, 7	38
第3回	合同研修	障害年金について	3/6	50

(5) 関係団体への説明会等 (人)

No.	事業名	内容	参加日	人数
1	合同ボランティア会議 (六星会・やまびこ・北桜会・ 自立生活支援室)	障害者制度の説明・社協事業の紹介	4/21	10
2	中央図書館・音訳「やまびこ」 新プレクストーク説明会	新プレクストークの利用説明会	5/19, 5/26	10

9. 生活困窮者自立支援事業サービス区分関連事業

(事務事業費7,553千円、人件費34,139千円)

(1) 生活困窮者自立支援センター事業（北区から受託） (4,512千円)

① 事業内容

「北区くらしとしごと相談センター」の運営（平成27年3月～）

さまざまな理由により、現に生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方、将来的に生活困窮になるおそれがある方（以下、「生活困窮者」という）に対し、それぞれが抱える課題を整理し、一人ひとりの状況に合わせた支援を、本人とともに考え、支援プランを作成し、寄り添いながら支援を行うことで、それぞれの状況に合わせた自立をめざし、生活の立て直しを図る。
また、生活困窮者の社会的孤立を防ぐため、地域の社会資源を開発するとともに地域住民への理解を広げる。

(ア) 自立相談支援事業

- ・ 就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のためのプラン作成
- ・ 訪問支援も含め生活保護にいたる前の段階から早期に支援
- ・ 地域ネットワークの強化など「地域づくり」も担う

(イ) 住居確保給付金

- ・ 離職により住居を失った、またはそのおそれが高い生活困窮者であって、所得が一定水準以下の方に対し、家賃相当の「住居確保給付金」（有期）を支給

(ウ) 家計相談支援事業

- ・ 家計収支等に関する課題の評価、分析と相談者の状況に応じた支援計画作成
- ・ 生活困窮者の家計の再建に向けたきめの細かい相談支援
- ・ 法テラス等関係機関へのつなぎや、必要に応じて貸付の斡旋

※ 「北区くらしとしごと相談センター」では、上の（ア）～（ウ）のほか、就労支援及び就労準備支援事業を、株式会社パソナが北区から受託して行っており、同社と連携しながらセンター運営にあたっている。

② 実績

(ア) 相談受付

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談受付総数	45	53	48	50	51	48	53	44	54	39	46	55	586	
性別	男性	26	28	26	27	29	23	31	22	25	19	24	312	
	女性	14	16	13	16	12	18	15	16	20	14	15	183	
	不明	5	9	9	7	10	7	7	6	9	6	7	91	
年齢	～10代	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	
	20代	5	4	14	4	4	5	5	5	7	3	7	66	
	30代	2	4	2	7	3	11	8	3	9	6	6	70	
	40代	9	10	7	7	9	6	7	8	8	6	8	93	
	50代	7	7	5	7	8	3	10	7	12	9	10	95	
	60～64歳	4	6	2	1	3	4	4	3	3	0	2	5	37
	65歳～	4	5	5	9	7	7	7	10	3	7	5	5	74
	不明	14	16	12	15	17	12	12	7	12	8	8	15	148

(イ) 申込件数

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
申込数(本人同意ありのみ)	20	19	27	18	15	27	17	17	25	20	26	20	251	
性別	男性	13	14	18	12	13	18	11	14	14	12	14	15	168
	女性	7	5	9	5	2	9	6	3	11	7	9	5	78
	不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	5
年齢	～10代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	20代	3	2	10	2	1	3	1	1	5	3	3	2	36
	30代	2	2	2	3	2	7	6	0	5	4	3	5	41
	40代	6	5	6	5	6	5	4	5	5	2	10	5	64
	50代	7	3	4	3	5	2	3	2	7	8	6	4	54
	60～64歳	2	3	2	1	0	5	1	3	2	0	1	2	22
	65歳～	0	4	3	4	1	5	2	5	1	2	2	2	31
	不明	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	3
支援継続中件数	147	131	130	134	135	140	151	144	148	143	147	155	1,705	

(ウ) 支援実績(支援実施延べ回数)

※支援対象者のみ

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談・連絡	93	91	86	102	86	86	108	88	77	98	85	66	1,066
訪問・同行支援	3	8	8	2	2	6	11	11	6	5	8	3	73
面談	102	96	133	109	90	89	100	108	102	122	119	110	1,280
所内会議	0	2	0	2	0	2	0	7	4	7	3	0	27
支援調整会議(プラン策定)	2	1	4	6	4	2	3	3	1	6	4	1	37
支援調整会議(評価実施)	1	1	2	2	2	1	0	1	3	4	5	2	24
他機関との会議	1	0	2	0	1	2	0	1	1	1	0	1	10
他機関との電話照会・協議	39	47	50	46	20	17	16	31	31	8	17	16	338
その他	20	21	21	19	23	22	26	14	14	26	19	18	243

(エ) 相談総件数

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談・連絡	115	144	118	109	93	101	149	120	84	117	90	89	1,329
来所面談	116	118	139	111	118	110	138	138	126	127	145	137	1,523
訪問	4	7	11	3	3	6	8	8	6	10	0	3	69
合計	235	269	268	223	214	217	295	266	216	254	235	229	2,921

(オ) 相談内容内訳(重複あり)

(件)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
病気、健康、障がい	71	90	78	102	54	51	67	61	56	62	45	32	769
住まい	44	51	43	64	42	38	75	58	35	44	36	28	558
収入・生活費	161	184	176	140	129	156	209	196	148	167	143	116	1,925
家賃・ローン支払	92	91	91	94	80	82	112	91	91	85	99	88	1,096
税金、公共料金支払	27	31	29	43	10	29	58	13	22	12	25	29	328
債務	23	38	29	43	16	36	67	34	34	39	42	26	427

(オ) 相談内容内訳 (重複あり) の続き

(件)

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
仕事探し、就職	171	170	181	150	147	138	184	174	145	177	185	154	1,976
仕事上の不安、トラブル	26	41	55	59	34	24	65	77	33	25	27	37	503
地域との関係	1	5	4	5	0	1	3	8	1	0	0	0	28
家族との関係	38	48	48	47	31	38	59	50	32	35	15	22	463
子育て	24	36	21	10	12	12	12	9	8	10	6	1	161
介護	0	2	1	2	0	4	2	6	0	4	5	1	27
ひきこもり・不登校	27	30	39	17	12	24	23	19	7	7	9	6	220
DV・虐待	0	4	4	4	5	6	0	1	0	0	0	0	24
食べるものがない	13	16	11	21	11	14	16	17	7	11	8	7	152
その他	49	72	79	71	59	50	44	32	36	37	22	43	594
合計	771	914	895	879	650	712	1,006	857	667	716	669	593	9,329

③ 就労準備支援事業における地域との連携の支援

生活困窮者自立支援制度の目標の1つとして、「生活困窮者支援を通じた地域づくり」が掲げられている。地域の方々にご協力いただき、連携して支援にあたることで、生活困窮者の孤立防止につなげることができる。なかでも、支援の出口となる就労準備支援事業は、地域にとっても連携しやすい事業と言える。

就労準備支援事業は、株式会社パソナが北区から受託し実施しているが、地域との連携にあたっては、北社協がこれまで積み上げてきた関係性を活かして支援している。

平成29年度は、十条地区町会連合会にご理解いただき、町会行事やシニアクラブの活動に、就労準備支援事業の利用者が参加させていただいた。

開催日	町会・団体名	内 容
10/23	十条地区町会連合会	就労準備支援プログラムへの協力をお願い
11/24	仲一町会	就労準備支援プログラム（もちつき）について相談
12/16	上三八千代会	就労準備プログラム検討のため古紙回収活動の見学
12/17	仲一町会	就労準備支援プログラム（もちつき）実施
1/20	上三八千代会	就労準備支援プログラム（古紙回収）について相談
2/17	上三八千代会	就労準備支援プログラムとして古紙回収活動への参加
3/17	上三八千代会	就労準備支援プログラムとして古紙回収活動への参加

※仲一町会・・・十条仲原一丁目地域の町会

上三八千代会・・・上十条三丁目町会圏域のシニアクラブ

④支援調整会議

北区くらしとしごと相談センターの相談支援の利用を申し込んだ相談者へのアセスメントの結果、相談支援員は、それぞれの相談者個別のプランを作成する。
支援調整会議は、作成された支援プランについて検討のうえ決定する場である。

回	開催日	出席数 (人)	付 議 内 容 (件)						
			支援決定	住居確保 給付金	家計相談 支援事業	就労準備 支援事業	一時生活 支援事業	再プラン	終結・中断
1	4/26	13	7	2	3	2	3	1	3
2	5/31	13	8	2	2	0	5	0	10
3	6/26	11	18	4	10	1	5	3	7
4	7/25	11	14	2	7	3	4	1	7
5	8/31	10	19	5	6	0	9	2	5
6	9/27	10	9	1	2	0	5	1	1
7	10/31	10	13	2	2	1	7	0	0
8	11/30	10	10	1	2	0	5	1	12
9	12/26	11	10	4	5	0	4	0	6
10	1/31	10	13	4	0	3	5	2	10
11	2/27	9	14	4	6	2	4	4	6
12	3/28	9	13	4	2	2	5	1	3
合 計			148	35	47	14	61	16	70

⑤講演会の実施

地域住民にむけて、生活困窮に陥らないように啓発していくことも、くらしとしごと相談センターの重要な事業である。
今年度は、特に20～40代の女性をターゲットに、これからの人生の「ライフイベント」により、家計がどのような影響を受け得るか、その影響により困窮状態に陥らないようにするための「ライフプランニング」と家計管理について、ファイナンシャルプランナーによる講演会を開催した。

講 座 名	対象	内 容	開催日	参加者数 (人)
女性のためのライフプランニング セミナー	区民	将来のライフプランを組み立て、家計について考える。	2/18	24

⑥会議、見学等

生活困窮者自立支援を行うにあたり、関連機関、団体等との連携はきわめて重要である。さまざまな機関・団体との情報交換や連携を図るための会議出席、事業周知による連携機関・団体の開発、公民さまざまな機関・団体について情報を得ることで、より充実した支援を行なえるように努めている。

(ア) 外部会議

開催日	会 議 名	内 容
6/26	ハローワーク王子就労自立促進協議会	ハローワーク等との情報交換
7/7	庁内連携作業部会	庁内連携の具体的なあり方の検討について ほか
10/3	セカンドハーベストジャパン次年度説明会	フードパントリーの利用について
10/26	第2ブロック事例検討会	自立支援機関事例検討会・意見交換会
12/1	地域公益活動推進協事業説明会	はたらくサポートとうきょうについて
12/6	生活困窮者自立相談支援機関と就労訓練事業所等との懇談会	都内就労訓練事業所との懇談会
2/5	第2回生活困窮者自立支援法担当者会議	平成30年度関連予算について等
2/15	生活困窮者自立支援制度 意見交換会	次年度以降の契約に向けての意見交換会

(イ) 事業説明会等

開催日	説明相手方	内 容
4/22	楽の会リーラ定例会	生活困窮者自立支援制度概要、支援事例報告
5/16	新任ケースワーカー研修	生活困窮者自立支援制度概要、支援事例報告
9/26	生活困窮者自立支援の現状とこれからの考えるひきこもり家族会フォーラム	生活困窮者自立支援制度概要、支援事例報告
10/18	スペースゆう	スペースゆう相談員を対象とした事業説明
10/23	十条地区町会連合会会長会	生活困窮者自立支援制度について説明
11/9	東洋大学朝霞キャンパス	現場実習を希望する学生への事業説明
12/9, 3/3	赤羽会定例会（ひきこもり自主家族懇談会）	参加者への事業説明

(ウ) 視察・見学等(訪問)

開催日	視察・見学先	内 容
4/19, 5/17	子ども食堂ののはな	子ども食堂の見学
5/8	赤羽会（谷田橋サロン）	ひきこもり支援団体の見学
5/31	コミュニティカフェ葵鳥	ひきこもり支援団体の見学
6/24	赤羽会定例会	ひきこもり家族会の見学
7/20	新たな住宅セーフティーネット制度に関する説明会	住宅確保要配慮者向け住宅の登録制度について事業説明
7/21, 24	民事調停制度説明会	簡易裁判所の民事調停制度について事業説明
7/25	東京都若者総合相談センター「若ナビα」	来所相談窓口についての説明会
11/10	SIN医療福祉サービス	事業報告・説明会
3/2	フードバンクいたばし1周年記念式典	フードバンク事業説明会

(エ) 視察・見学等(受入)

開催日	視察・見学者	内 容
5/30	TOKYOチャレンジネット	事業説明
8/9	社会福祉士現場実習生	事業説明、センター内の見学
8/23	司法修習生	事業説明、センター内の見学
9/13	東京都社会福祉協議会	福祉広報取材
11/16	株式会社パソナ	就労準備支援事業について取材
2/27	東京新聞	事業説明、センター内の見学

(2) 子どもの貧困・孤立防止対策事業 (3,041千円)

「子どもの貧困の連鎖を断ち切り、孤立を防ぐ」を目標に、地域の大人で守り育てていくためのネットワークづくりのほか、子ども支援活動の運営・立ち上げに関する相談及び支援、社会資源の調査、北社協子ども支援事業の周知、区からの受託事業として学習支援教室の立ち上げ支援を実施。

① ネットワーク事業

現在区内で個別に行われている子ども支援活動をネットワーク化することで、情報や資源の共有により、団体・個人が単独で活動する場合よりも相乗効果により高い支援力を生み出すことを目的に取り組んだ。

a. 情報交換会の実施

子ども支援団体・個人に加え、関心のある地域住民の顔合わせ及び取り組みに関する情報交換会を実施した。情報交換会では、支援を実践している団体の活動場所を地図へ落とし込み、実態の把握を行うとともに、事例報告、課題共有等の話し合いを進めた。

情報交換会実績 (人)

回	開催日	参加者
第1回	7/7	31
第2回	2/15	30

b. 子ども食堂ネットワーク

近年、北区でも子ども食堂の活動を行う団体が急激に増えており、平成30年3月末現在、北社協が把握している活動団体数は、19団体となっている。子ども食堂活動を運営するうえでの課題や、情報、寄付などの資源を共有することで、より円滑な活動を展開できるようにすることを目的として、平成29年6月に子ども食堂ネットワークが立ち上がり、北社協が事務局を担うこととなった。

- ネットワーク加盟数 活動中の18団体及び活動準備中の個人1人
- 子ども食堂ガイドの作成 活動を公開している13団体が掲載されている

② 団体支援

子ども支援団体の立ち上げ、運営に関する相談・支援を実施。各団体における子ども支援力強化のため、利用できる助成金等の制度紹介のほか、先進事例への見学同行、調整、個々の団体では難しい研修等を北社協が実施した。

団体支援講演会・研修会内容

開催回	開催日	内容	参加者 (人)
第1回	7/7	「ロジックモデルを活用した、団体の力を伸ばす考え方」 ～子ども明日花プロジェクトの活動から～ (一社)日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク COMMNET代表理事 久津摩 和弘氏	31
第2回	10/24	子どもの学習支援活動説明会 E-ラーニングによる学習支援の紹介ほか eboard 山上氏	24
第3回	12/7	地域ささえあい活動・子ども食堂団体応援講座 「安全な食の提供とリスク・マネジメント」 ・地域貢献活動・市民活動におけるリスク・マネジメント ・子ども食堂保険について ・食事支援活動における衛生管理・保健所への申請等	35

③ 学習支援事業（北区より受託）

北区からの受託事業として生活困窮者自立支援事業の任意事業である「子どもの学習支援教室」立ち上げ・運営支援に取り組む。
 平成28年度に立ち上がった東十条教室に加え、新たに滝野川教室の立ち上げを行ったほか、桐ヶ丘教室開室に向けてプレ開催を平成30年3月に実施した。
 各教室については、定期的なモニタリングのほか、運営会議等で支援を行った。

学習支援教室実施状況

(人)

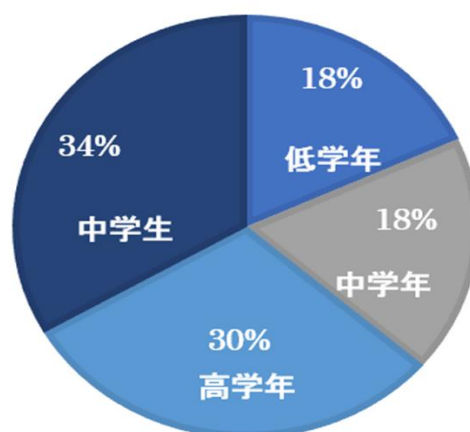
教室	開催時期・時間	参加人数（述べ）
東十条	毎月第1・第3水曜日 16：30～20：00	232
滝野川	毎月第1・第3水曜日 17：00～20：00	177
桐ヶ丘	毎月第2・第4土曜日 14：00～16：00	4

学習支援教室参加者状況

(人)

教室	学年	在籍者
東十条・ 滝野川	低学年（小1～小2）	6
	中学年（小3～小4）	6
	高学年（小5～小6）	10
	中学生	11

学習支援教室参加者状況



④ キャリア学習イベント

東洋大学社会学部教員・学生の協力のもと、小学6年、中学1～3年を対象としたキャリア学習イベントを実施。
 白山キャンパスで行われる学園祭にて、祭りを楽しみながら大学生との交流を行い、大学生が小中学生だった頃の夢や目標について知ることによって、子ども達は自身の今後の夢や目標を考えるきっかけづくりの場とした。

イベント参加者状況

(人)

開催日	会場	参加者（子ども）		支援者		
11/5	東洋大学白山 キャンパス	小6	4	学生	男性	5
		中1	4		女性	14
		中2	1	教員	1	
		中3	2	社協	3	
		計	11	計	23	

⑤ 他機関との連携

団体の支援のほか、支援が必要な子どもに対して、関係機関・団体が連携して支援に当たれるよう、情報の共有に努めた。

北社協内部では、生活福祉資金等の貸付担当者、北区くらしとしごと相談センター職員が生活全般について連携。

また、教育委員会とはスクールソーシャルワーカーとの情報交換会を実施し、互いの役割等についても再確認を行った。

⑥ 調査・研修・発信

子ども支援業務を行うに当たって、担当職員のスキルアップ及び、利用できる社会資源の調査、ヒアリングに努めた。

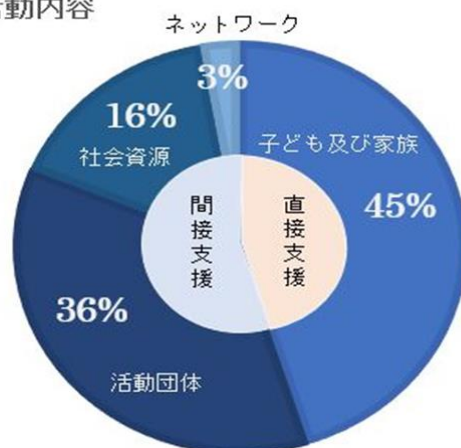
さらに、北社協子ども支援事業に関して、地域からの理解をより深め、協力体制がとれるよう、4者協（教育委員会、主任児童委員、学校長、子ども家庭支援センター）での事業説明のほか、ホームページ、フェイスブック、社協広報誌を利用した活動の周知を行った。

子ども支援活動内容

(回)

内容	内訳	回数	
子ども及び家族へ支援	進路相談	42	65
	個別支援	16	
	子どものワークショップ	7	
活動団体へ支援	運営支援	31	52
	立ち上げ支援	21	
社会資源把握・調査・開発	社会資源調査・把握	7	23
	社会資源活用・開発	4	
	会議	12	
ネットワーク構築	ネットワーク構築	4	4

子ども支援活動内容



10. 生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分関連事業

(事務事業費2,655千円、人件費8,404千円)

生活福祉資金貸付事業（東京都社会福祉協議会から受託）

(1) 事業内容

低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、無利子もしくは低利子での資金の貸付と、必要な相談援助を行うことで、世帯の経済的自立等を図ることにより安定した生活を送れるようにする。

(2) 実績報告

①年間貸付決定件数

区 分	決定件数(件)	相談件数(件)
福祉資金（緊急小口資金含む）	6	1,879
教育支援資金	31	
総合支援資金	0	154
不動産担保型生活支援資金	2	155
その他（ひとり親家庭高等職業訓練促進資金）	0	4
合 計	39	2,192
臨時特例つなぎ資金	0	0

②貸付資金種別内訳及び貸付決定金額

区 分	資 金 種 別	件数(件)	金 額(円)	備 考
福 祉 資 金	生業費	0	0	
	福祉用具等の購入費	0	0	
	出産・葬祭費	1	330,000	
	転宅費	0	0	
	就職支度費	0	0	
	住宅増改築費	0	0	
	障害者用自動車購入費	0	0	
	災害により臨時費用	0	0	
	中国残留邦人にかかる費用	0	0	
	療養費	0	0	
	技能習得費	0	0	
	介護費等	0	0	
	その他の福祉資金等	1	97,000	エアコン、年金未納分の貸付等
	緊急小口資金	4	282,000	
小 計	6	709,000		
教育支援資金	教育支援費のみ	8	21,566,000	
	就学支度費＋教育支援費	23	80,871,000	
	うち就学支度費		5,581,000	
	小 計	31	102,437,000	
総合支援資金	生活支援費	0	0	
	住宅入居費	0	0	
	一時生活再建費	0	0	
	小 計	0	0	
不動産担保型生活支援資金	不動産担保型生活支援資金	0	0	
	要保護向け不動産担保型生活支援資金	2	16,435,000	
	小 計	2	16,435,000	
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金	就職準備金	0	0	
	小 計	0	0	
合 計		39	119,581,000	

※上記は貸付が決定した金額。教育支援資金（就学支度費含む）は、分割での交付のため本人への交付金額とは異なる。

11. 受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分関連事業 (事務事業費739千円、人件費5,006千円)

受験生チャレンジ支援貸付事業（北区から受託）

(1) 事業内容

一定所得以下の世帯の子どもの進学を支援するため、以下の内容で貸付を行う。

① 学習塾等受講料

中学3年生・高校3年生とも限度額200,000円

② 大学・高校受験料

高校・・・限度額27,400円（4回まで ※1校あたり23,000円）

大学・・・限度額80,000円（回数や金額の制限なし）

(2) 実績報告

(件)

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
相談	53	22	90	78	60	80	62	86	95	182	144	105	1,057	
貸付実績	0	4	4	8	7	11	7	13	15	33	77	0	179	
学習塾等 受講料	中3	0	3	3	5	5	5	3	3	4	9	23	0	63
	高3	0	1	1	2	2	3	2	2	2	3	7	0	25
受験料	中3	0	0	0	0	0	1	1	3	4	16	30	0	55
	高3	0	0	0	1	0	2	1	5	5	5	17	0	36

12. 緊急援護たすけあい資金貸付事業サービス区分関連事業

(事務事業費69千円)

(1) 緊急援護金貸付・給付事業

① 事業内容

緊急に資金を必要とする方へ次の援護金等を貸付及び給付する。(福祉事務所に依頼)

- ・北区在住の生活困窮者への緊急生活費貸付
- ・住所不定者への交通旅券支給(共同募金一般配分金を財源とする。)

② 実績報告

区 分	件 数(件)	金 額(円)
緊急生活費貸付	142	819,530
交通旅券支給	62	51,200
合 計	204	870,730

(2) たすけあい資金貸付事業

① 事業内容

緊急で一時的な出費によって、日常生活を脅かされるおそれがあり、他から資金を借り受けることが困難な世帯に対し、3万円を限度額として緊急生活資金等を貸し付ける。

② 実績報告

区 分	件 数(件)	金 額(円)
貸付金支出	13	273,000

II. 社会福祉事業区分 歳末たすけあい運動事業拠点区分

(1) 歳末たすけあい運動事業 (2,854千円)

- ① 募金名称 歳末たすけあい・地域福祉募金
- ② 運動期間 平成29年12月1日～12月31日
- ③ 主唱者 東京都共同募金会／東京都社会福祉協議会
- ④ 実施団体 北区町会自治会連合会／北区赤十字奉仕団／
北区民生委員児童委員協議会／北区社会福祉協議会
- ⑤ 協力 北区
- ⑥ 運動の成果

収入内訳		金額 (円)
1	募金収入	24,449,144
1	町会自治会連合会取扱分	23,189,337
2	北区社会福祉協議会事務局取扱分	1,259,807
	職場募金	778,491
	募金拠点取扱分 ※募金拠点＝北区エコ－広場館3館	66,253
	街頭募金・イベント・窓口募金分 注1)	271,784
	個人・団体等募金分	143,279
2	雑収入（前年度繰越金および当年度利子収入）	0
3	北社協負担分 注2)	408,276
収入合計		24,857,420

支出内訳		金額 (円)
1	東京都共同募金会納付金（平成30年度地域福祉活動費に充当）	22,004,230
2	事務経費	2,853,190
支出合計		24,857,420

（平成30年1月26日監査実施日現在）

注1) 平成28年度に続き、民協の会長・副会長及び北社協で、赤羽・王子・十条・田端の4か所において街頭募金を実施。

注2) 事務費に充当できる金額は募金収入の10%以内であるため、超過分を北区社会福祉協議会会計から充当。

⑦ 実施委員会

平成29年度北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会

開催日	出席者数 (人)	付議内容
9/25	15	会計監事の選出
		平成29年度北区歳末たすけあい運動 目標額の設定
		平成29年度北区歳末たすけあい運動 実施・スケジュールの確認
		平成29年度北区歳末たすけあい運動 実施団体説明会の実施

※ 平成28年度に、以下を任務とする「北区歳末たすけあい運動実施団体代表者協議会」を設置。

- (1) 歳末たすけあい運動の実施内容に関すること。
- (2) 会計監事の選出に関すること。
- (3) その他、北区歳末たすけあい運動の実施についての必要な事項

⑧ 平成29年度北区歳末たすけあい運動実施団体説明会

開催日	出席者数 (人)	付 議 内 容
11/6	44	平成29年度北区歳末たすけあい運動の実施

⑨ 監査

開催日	出席者数 (人)	監 査 内 容
1/26	10	平成29年度北区歳末たすけあい運動決算監査

Ⅲ. 公益事業区分 介護保険事業拠点区分

(1) 高齢者デイホーム事業 (指定管理者として北区から受託)

(桐ヶ丘 事務事業費10,116千円、人件費15,923千円
滝野川東 事務事業費5,736千円、人件費15,847千円)

【事業内容】

桐ヶ丘デイホーム及び滝野川東デイホームの運営

① 介護予防に関する事業

平成18年度より通所型介護予防施設として位置づけられ、要介護度認定「非該当」の方で、地域包括支援センターによる介護予防プランの作成を受けた方を対象に、以下のプログラムを提供することで、地域での自立生活を支える基礎的な力の維持、向上を図る。

(ア) 運動機能向上、口腔機能向上、低栄養予防を目的とした「介護予防プログラム」

(イ) (ア)のプログラムに加えて、生活力・社会力の向上を目的としたプログラム

② 地域における自立支援事業

高齢者が地域ではつらつと自立生活を送るための支援プログラムを、地域住民等と協働し、介護予防プログラムと一体的連続的に行う。

【実績】

① 介護予防に関する事業

(ア) 桐ヶ丘デイホーム利用状況

【参考】前年度利用者延数：週1(1日)利用2,229人、週2(1日)利用1,541人

	登録者数(人)				利用者実数(人)				利用者延数(人)				開所日(日)	定員(人)		利用率(%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日		1日	半日	1日	半日
4月	54	2	22	0	49	2	21	0	172	8	144	0	20	500	100	63.2	8.0
5月	52	2	22	0	48	2	21	0	161	5	153	0	20	500	100	62.8	5.0
6月	53	2	22	0	49	1	20	0	189	4	153	0	22	550	110	62.2	3.6
7月	52	2	20	0	49	2	20	0	172	6	133	0	20	500	100	61.0	6.0
8月	51	2	19	0	46	2	19	0	184	7	132	0	22	550	110	57.5	6.4
9月	52	2	20	0	49	2	20	0	173	6	120	0	20	500	100	58.6	6.0
10月	52	2	20	0	48	2	20	0	181	8	130	0	20	500	100	62.2	8.0
11月	52	2	20	0	47	2	19	0	170	9	118	0	20	500	100	57.6	9.0
12月	50	2	20	0	48	2	18	0	168	8	122	0	20	500	100	58.0	8.0
1月	49	2	20	0	47	2	17	0	152	6	89	0	18	450	90	53.6	6.7
2月	48	2	16	0	46	2	18	0	160	7	99	0	19	475	95	54.5	7.4
3月	0	0	0	0	46	2	15	0	175	6	112	0	21	525	105	54.7	5.7
合計	565	22	221	0	572	23	228	0	2,057	80	1,505	0	242	6,050	1,210	58.9	6.6

(イ) 滝野川東デイホーム利用状況

【参考】前年度利用者延数：週1(1日)利用1,838人、週2(1日)利用1,760人

	登録者数(人)				利用者実数(人)				利用者延数(人)				開所日(日)	定員(人)		利用率(%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日		1日	半日	1日	半日
4月	44	1	30	0	38	1	25	0	139	2	146	0	20	300	100	95.0	2.0
5月	45	0	29	0	37	0	24	0	119	0	157	0	20	300	100	92.0	0.0
6月	43	0	29	0	40	0	23	0	160	0	139	0	22	330	110	90.6	0.0
7月	42	0	28	0	39	0	24	0	141	0	145	0	20	300	100	95.3	0.0
8月	40	0	28	0	38	0	24	0	154	0	161	0	22	330	110	95.5	0.0
9月	40	0	28	0	39	0	23	0	154	0	121	0	20	300	100	91.7	0.0
10月	40	0	28	0	39	0	23	0	141	0	125	0	20	300	100	88.7	0.0
11月	39	0	23	0	35	0	20	0	129	0	120	0	20	300	100	83.0	0.0
12月	40	0	23	0	37	0	21	0	131	0	121	0	20	300	100	84.0	0.0
1月	40	0	23	0	36	0	20	0	115	0	91	0	18	270	90	76.3	0.0
2月	40	0	23	0	37	0	20	0	128	0	92	0	19	285	95	77.2	0.0
3月	0	0	0	0	36	0	18	0	143	0	100	0	21	315	105	77.1	0.0
合計	453	1	292	0	451	1	265	0	1,654	2	1,518	0	242	3,630	1,210	87.4	0.2

(ウ) 両デイホーム合計利用状況

	登録者数 (人)				利用者実数 (人)				利用者延数 (人)				開所日 (日)	定員 (人)		利用率 (%)	
	週1		週2		週1		週2		週1		週2			1日	半日	1日	半日
	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日	1日	半日					
4月	98	3	52	0	87	3	46	0	311	10	290	0	20	800	200	75.1	5.0
5月	97	2	51	0	85	2	45	0	280	5	310	0	20	800	200	73.8	2.5
6月	96	2	51	0	89	1	43	0	349	4	292	0	22	880	220	72.8	1.8
7月	94	2	48	0	88	2	44	0	313	6	278	0	20	800	200	73.9	3.0
8月	91	2	47	0	84	2	43	0	338	7	293	0	22	880	220	71.7	3.2
9月	92	2	48	0	88	2	43	0	327	6	241	0	20	800	200	71.0	3.0
10月	92	2	48	0	87	2	43	0	322	8	255	0	20	800	200	72.1	4.0
11月	91	2	43	0	82	2	39	0	299	9	238	0	20	800	200	67.1	4.5
12月	90	2	43	0	85	2	39	0	299	8	243	0	20	800	200	67.8	4.0
1月	89	2	43	0	83	2	37	0	267	6	180	0	18	720	180	62.1	3.3
2月	88	2	39	0	83	2	38	0	288	7	191	0	19	760	190	63.0	3.7
3月	0	0	0	0	82	2	33	0	318	6	212	0	21	840	210	63.1	2.9
合計	1,018	23	513	0	1,023	24	493	0	3,711	82	3,023	0	242	9,680	2,420	69.6	3.4

(エ) 男女別利用登録者数 (平成30年3月31日現在)

これまでデイホーム (通所施設) として運営してきたが、平成30年度から区の方針により介護予防拠点施設として運営形態を変更するため、デイホームとしての年度末登録者数は0。

(オ) 基本事業外来所者数・相談者数 (延べ人数 ※2施設合計)

(人)

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
来所	利用見学	0	4	2	0	4	1	0	3	1	0	0	0	15	56
	事業協力者	64	77	91	58	66	67	54	86	79	59	62	82	845	740
	見学	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	86
	視察・研修・実習	8	1	17	30	11	4	6	19	0	4	4	2	106	164
	その他	133	497	71	82	84	70	102	124	87	110	43	179	1,582	1,624
合計	208	580	181	170	165	142	162	232	167	173	109	263	2,552	2,670	
相談	利用相談・体験	51	58	57	74	92	86	70	63	58	87	63	55	814	907
	一般福祉・ボランティア	26	27	25	18	23	12	31	22	21	20	20	25	270	283
	その他	70	39	33	43	31	50	48	56	44	25	27	65	531	481
	合計	147	124	115	135	146	148	149	141	123	132	110	145	1,615	1,671

(カ) 体験利用状況 (延べ人数)

(人)

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
桐ヶ丘デイホーム	3	1	5	0	5	2	0	0	0	4	0	0	20	94
滝野川東デイホーム	0	2	1	2	0	0	0	2	2	0	0	0	9	37
合計	3	3	6	2	5	2	0	2	2	4	0	0	29	131

② 地域における自立支援事業

項目	内容	対象	目的	協力団体	実施場所	参加者数(人)/開催回数(回)
閉じこもり予防プログラム	パステル画	利用者・利用修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるといふ副次的な効果も狙う。	ふるふる	滝野川東デイホーム	125人/11回
	喫茶かおり	利用者・利用修了者・その他	地域で集いの場を提供することで閉じこもりの予防を図る。介護者の情報交換の場としても活用されている。	OYコンビ	滝野川東デイホーム	692人/12回
閉じこもりと低栄養予防のプログラム	映画鑑賞による回想とコミュニケーションの活性化、及び会食・午後サロン	利用者・利用修了者・その他	他者と一緒に映画を観ることで、コミュニケーションを活性化させ、閉じこもりの予防につなげる。また、お料理クラブで調理した料理の配膳・片付けを積極的にお手伝いいただき、出来上がったものを参加者に提供。メニューは簡単に調理でき、栄養も豊富なものを選択。作り方を参加者に紹介することで、低栄養の予防に各自が家庭で取り組めるように図る。	北区社会福祉協議会「サロン縁じょい」・お料理クラブ寿限無・北園結の会・ドリームヴィ	桐ヶ丘デイホーム	341人/11回
	パステル画及び会食(手打ちそば・カレー)	利用者・利用修了者・その他	色彩豊かなパステル画による絵画を作成し、心を動かす癒しの時間を過ごすことで、生きがい作りを支援し、閉じこもりの予防を図る。また、色彩刺激を与えることで、認知症の予防にもつながるといふ副次的な効果も狙う。また、男性ボランティアグループによる手打ちそばやカレーを提供する。	パステルこっとな・桐カレの会・北園結の会	桐ヶ丘デイホーム	341人/11回
	会食とメニュー紹介及びミニプログラム	利用者・利用修了者・その他	季節感を取り入れた食事を味わいながら、食事を介して食育に取り組む。また、食事及び簡単な趣味活動プログラムを提供することで、生きがい作りの支援と閉じこもりの予防を図る。	そばの花	滝野川東デイホーム	334人/11回
	桐ヶ丘デイホームまつり	地域の方々	桐ヶ丘の地にデイホームが根付いて今年で27年目を迎える。自治会、ボランティア、地域の住民、関連機関等たくさんの方々の協力があつてここまで来た。改めて「地域に根差した施設運営」を強く意識し、日頃お世話になっている地域の皆様に感謝の気持ちを表す意味を込めておまつりを行った。また、地域の様々な団体・施設に協力をいただくことで、より一層地域連携を図ることを目的とする。	桐ヶ丘自治会連合会・桐ヶ丘地域振興室・桐ヶ丘地区民生委員・児童委員・桐ヶ丘やまぶき荘・ドリームヴィ・若葉福祉園・赤羽西福祉工房・パステルこっとな・喜多生活学校・北区赤十字奉仕団桐ヶ丘分団	桐ヶ丘デイホーム	314人/1回

(2) 要介護認定調査事業（北区から受託）（事務事業費9,114千円、人件費76,719千円）

【事業内容】

北区より委託を受け、指定市町村事務受託法人として、介護保険の要介護認定調査を行う。

【実績】

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
調査件数	875	795	821	818	868	793	826	807	794	835	884	910	10,026
前年度実績	968	859	982	880	826	840	866	834	893	838	879	844	10,509

IV. 収益事業区分 自動販売機設置事業拠点区分

平成21年度より設置・管理を実施（平成26年度までは19箇所29台）。

平成27年度より自動販売機の管理を北区が一括して行うこととなったため、本会で管理しているのは下記2箇所のみ。

【販売手数料収入合計】 572,520 円 （前年度：544,712円）

No.	設置場所	所在地	設置業者	台数 (台)
1	東京都北区役所第二庁舎（自動写真機）	北区王子本町一丁目2番1号	ワールド・アメニティ	1
2	荒川治水資料館	北区志茂五丁目41番1号	コカ・コーラ	1
	合 計			2

V. その他

1. 地区担当

北区を王子、赤羽、滝野川の3つの圏域に分けて職員を配置。

地域住民と地域の福祉課題についてともに考え、話し合っていくことができる関係づくりをめざし、町会自治会、民生委員児童委員、高齢者あんしんセンター等と連携を図ってきた。

また、「どこに相談してよいかわからない」ケースからの相談を受け、まずは現場に出向き、地域住民と課題を共有、関係機関と連携し、解決を図るよう努めている。

加えて、地域のおまつりやサロン活動等に積極的に参加することを通じて、「顔の見える」関係づくりをより進めている。

各地区における活動状況

(件)

項目	王子	赤羽	滝野川
行事、会合参加・見学等	17	26	30
出前講座	4	2	5
相談援助	3	0	13
広報協力店	6	1	0

2. 東京都共同募金会北地区協力会・配分推せん委員会事務局の業務

平成25年度より、東京都共同募金会北地区協力会の事務局を担い、北地区協力会及び北地区配分推せん委員会の運営に携わっている。

(1) 東京都共同募金会北地区協力会

- ①活動内容 赤い羽根共同募金
- ②運動期間 平成29年10月1日～10月31日
- ③主唱者 東京都共同募金会
- ④実施団体 北地区協力会
- ⑤理事会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/20	18	平成28年度事業報告・決算及び監査報告 平成29年度赤い羽根共同募金運動 目標額(確認) 平成29年度赤い羽根共同募金運動 事業計画及び予算(確認) 平成29年度赤い羽根共同募金運動の展開について 平成29年度北地区協力会総会について
9/7	22	会長・副会長・監事の選出 平成29年度赤い羽根共同募金運動 事業計画及び予算 平成29年度赤い羽根共同募金運動 実施要領 平成30年度赤い羽根共同募金 受配施設・団体の募集について 平成29年度赤い羽根募金運動 スケジュール
3/29	20	平成29年度東京都共同募金会 事業報告・決算及び監査報告 平成30年度赤い羽根募金運動 目標額 平成30年度事業計画案・予算案

⑥総会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/20	62	平成28年度赤い羽根共同募金運動 事業報告・決算及び監査報告 平成29年度赤い羽根共同募金運動 事業計画案・予算案 平成29年度赤い羽根共同募金運動 目標額

⑦事務打ち合わせ会

開催日	出席者数 (人)	内容
9/8	73	平成29年度赤い羽根共同募金運動 実施要領

⑧配分団体活動報告会

開催日	出席者数 (人)	内容
9/8	約160	施設・団体による活動報告(3団体)

募金の配分を受けた施設・団体の活動を赤十字奉仕団分団員(募金活動協力者)のみならず、まに直接ご報告し、募金の使途についての理解を深めていただくことが目的。
平成28年度に引き続き、平成29年度も実施。

⑨募金実績

(円)

戸別募金	22,004,592
事務局預かり	68,788
合計	22,073,380

(2) 配分推せん委員会

①活動内容 赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい運動の配分決定

②委員の構成 北区町会自治会連合会/北区赤十字奉仕団
東京都共同募金会北地区協力会/北区民生委員児童委員協議会
北区社会福祉協議会

③委員会

開催日	出席者数 (人)	内容
6/16	14	・ 正副委員長の互選 ・ 平成28年度 歳末たすけあい募金 助成事業実績報告 ・ 平成29年度 歳末たすけあい募金 助成金申請内容の審査
1/19	14	・ 正副委員長の互選 ・ 平成29年度赤い羽根共同募金 募金結果 ・ 平成29年度歳末たすけあい運動募金 募金結果（中間報告） ・ 赤い羽根共同募金 平成30年度使用分地域配分の審査 ・ 歳末たすけあい募金 平成30年度地域福祉活動費配分申請の審査

④地域配分申請説明会

開催日	出席者数 (人)	内容
7/7	24	・ 平成30年度使用 赤い羽根共同募金地域配分申請手続の説明 ・ 配分団体活動説明会への参加協力依頼

⑤地域配分実績（地域で集めた募金を地域で活用できる配分）

	法人・団体数	配分申請額（円）	配分決定額（円）
B配分（地域配分）	25法人・団体 51施設	9,700,000	9,700,000
地域福祉活動事業配分	無	0	0

B配分（地域配分）＝施設の利用者が使用する備品や、小破修理、研修などの事業のために助成される配分金（30万円を限度）